

第 16 回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総会資料

- ・ 令和 6 年度活動報告書及び決算報告書
- ・ 令和 6 年度監査報告書
- ・ 令和 7 年度活動計画案及び予算案

第 16 回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総会式次第

1. 開会宣言
2. 会長挨拶
3. 定足数確認
4. 議長選出
5. 書記選出・任命
6. 議事録署名人選出・任命
7. 議事
 - 第 1 号議案：令和 6 年度活動報告の承認を得る件
 - 第 2 号議案：令和 6 年度決算報告の承認を得る件
 - 第 3 号議案：令和 7 年度活動計画案の承認を得る件
 - 第 4 号議案：令和 7 年度予算案の承認を得る件
 - その他
8. 議長・書記解任
9. 閉会宣言

日時：令和 7 年 5 月 18 日(日)10:00～12:00

場所：東北文化学園大学 階段教室 2

一般社団法人宮城県理学療法士会

〒981-3133

仙台市泉区泉中央 1-9-4 レジュイール泉 302 号

TEL. 022-344-6196

FAX. 022-344-6197

令和 7 年 3 月 1 日

一般社団法人宮城県理学療法士会
会員各位

一般社団法人宮城県理学療法士会
会 長 渡 邊 好 孝

第 16 回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総開催通知

一般社団法人宮城県理学療法士会定款 25 条に基づき、下記の通り第 15 回定期総会を開催いたします。

会員各位におかれましては、ご出席・ご審議を賜りますようご通知いたします。

記

第 16 回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総会
日時：令和 7 年 5 月 18 日（日） 10:00～12:00
場所：東北文化学園大学 階段教室 2

令和 6 年度活動報告

会 長 渡邊 好孝

コロナ禍を契機に、社会はデジタル化がもたらす文明の利器によって、働き方や学び方が変化しており、それは普遍的な性質を持ちながら進化し続けています。

宮城県理学療法士会（MPTA）では、誰もが無理のない生活スタイルで学びの機会や交流の場に参加できるように配慮し、デジタルツールを駆使しながら皆様との繋がりを大切にしてきました。

MPTA は令和元年度（2019 年）に創立 50 周・法人設立 10 周年を迎えました。同年度の活動計画で、若者や女性の活躍を推進する計画を提案し、令和 2 年度からの事業は「未来への投資活動」計画にて推進してまいりました。現在の“E-nudge 委員会”はその経緯の中で誕生し成長しております。平成 26 年度に県内 7 箇所の地区担当局を設置しておりましたが、それぞれの地区の活性化には至りませんでした。そこで、令和 3 年度より地区担当局はブロック局とし、新たに 14 の地区を支部とし、『MPTA の自律分散型協調組織』の実現を目指しました。支部の特性や実情を鑑み、支部の活動を活性化することで「心理的安全性の高い支部組織づくりと人材育成」「地域社会の方々に喜んでいただける支部活動」を目指した取り組みを行っております。

MPTA のブランディング活動は令和 5 年度から提唱しました。令和 6 年度事業の実践テーマは、『PARADIGM SHIFT 2024』『変化すること、挑戦すること、好機を逃さないこと』とし、インナーブランディングは全会員がキャリアアップや成長に繋がる機会を通して自己成長を実感し PT として働くことの満足度を高めるとしました。

支部長ならびに支部を盛り上げていただいた会員の皆様によって、『芽を出し・実を成し・根付かせる』ことが実感できました。心より感謝いたします。すべての支部活動が活性化するためにはもう少し時間がかかりそうですが、活動の立ち上げ支援を厭わない会員が増えてきました。支部活動を「元気に！いい～nudge！！」し続けてまいりましょう。

アウトターブランディングとしましては、国会議員をはじめ県市町議員、行政、多団体等の方々とのコミュニケーション活動を積極的に行い、MPTA・PT・リハを訴求しました。

令和 5 年度に引き続き、「宮城県地域共生社会推進会議」に出席し、地域共生社会実現に向けた県内市町村と情報交換を行い、リハ専門職種（特に PT）の利用拡大を促しました。宮城県行政とは「地域リハビリテーションに係るリハビリテーション関係団体との情報交換会」では、特に障害児者に対する専門職の関わりについて協議し、活動案・連絡・連携体制案をまとめました。

令和 2 年から実施されておりました、宮城県フレイル対策市町村サポート事業（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施にかかる支援事業）は、9 名の理学療法士が“宮城健康支援アドバイザー”として登録されました。令和 7 年度より市町村からの個別依頼になる予定です。産業保健分野に関する情報交換は各種団体と行い、宮城県産業保健総合支援センターには産業保健相談員として 4 名の理学療法士が登録され、同センターのウェブサイトにて公開されています。理学療法士による令和 6 年度の活動報告はありませんが、関連領域からの問い合わせや相談には MPTA としてお応えしてまいりました。その他、仙台市や多賀城市、松島町との地域リハビリテーション活動支援事業の打ち合わせと会員派遣。東北厚生局とは地域づくりや介護予防活動に関する情報・意見交換を行い、国民の well-being を高めるために MPTA と理学療法士の利用を訴求しました。

MPTA と理学療法士に関わるすべての方々を大切に、期待に応えてまいりましょう。

◇令和 6 年度活動報告

：未来への投資、ブランディング等は令和 7 年度事業に一部引き継ぎます。

：各局・部・委員会事業報告をご参照ください。

第 1 号議案

令和 6 年度活動報告の承認を得る件

【提案理由】

定款第 24 条、第 45 条、第 46 条の定めるところにより、令和 6 年度の活動報告をするとともに、承認を得たい。

令和6年度事業報告

(事務局)

●総務部

1 構成員

部長：坂下咲希恵 会計：四竈紗有里 書記：伊藤史将

部員：江戸一臣、高橋利幸

2 会議：1回開催

3 事業報告

(1) 理事会会議録記録、整理、保管事業

資料の準備・配布・書記～会議記録の作成(各理事会毎に実施)～

(2) 各種会議運営、調整事業

令和6年度定期総会の準備・運営

令和7年度理事会運営

(3) 各局・各部との連絡、調整事業

令和7年度新入才リエントリー研修会

(4) 各種慶弔事業

(5) 各種文書受領事業

他士会からの連絡文書、ニュース・学術誌など、協会からの連絡文書県・市町村関連の文書

その他当士会宛文書

(6) 各種文書発信事業

(7) 総会資料作成事業：第15回宮城県理学療法士会総会資料の作成・発行

(8) 事務器購入事業：名刺・封筒等の購入

(9) 事務器整備事業：購入物品の管理および修理

●会員情報管理部

1 構成員

部長：加藤佐市 会計・書記：加藤佐市

部員：澤田美和子

2 会議：0回開催

3 事業報告

(1) 会員管理事業（会員動向・管理、包括的会員管理システムの周知・対応）

(2) 会員名簿作成・管理事業（会員現状の把握・管理・情報提供）

●広報部

1 構成員

部長：佐々木友也 会計：佐々木友也 書記：佐々木友也

部員：なし

2 会議

開催なし

3 事業報告

(1) ニュース編集・発送事業

ア No.173：2024年9月

イ No.174：2025年1月

(2) FAXニュース編集・配信事業

ア 2024年4月 Vol 206-207 (2件)

5月 Vol 208-209 (2件)

6月 Vol 210 (1件)

7月 Vol 211-214 (4件)

8月 Vol 215-217 (3件)

9月 Vol 218-220 (3件)

10月 Vol 221-223 (3件)

11月 Vol (0件)

12月 Vol 224-225 (2件)

2025年1月 Vol 226-227 (2件)

2月 Vol 228 (1件)

合計23件

(3) ホームページ管理事業

ア ホームページ適宜変更

(財務局)

●経理財務部

1 構成員

部長：新山 正都 会計：古山 智子 書記：古山 智子
部員：古山 智子

2 会議：2回開催

会計監査

- (1) 令和5年度期末監査 令和6年4月5日(金)
- (2) 令和6年度中間監査 令和6年11月6日(木)

3 事業報告

(1) 会費に関する事業

- ア 公益社団法人日本理学療法士協会から県士会費、士会援助金、講習会受講費受領
- イ 会費未納に関する会員への周知

(2) 会計に関する事業

- ア 経費の仮払、立替金精算
- イ 事務員の給与支払、源泉徴収票の送付
- ウ 各種請求の振込、源泉所得税の納付
- エ 講師料に係る支払調書の作成・送付
- オ 報酬、不動産使用に係る法定調書の作成・提出
- カ 収支予算案、決算報告書の作成
- キ 役員の交通費、渉外費等の執行・管理
- ク 各部局における事業費、運営費管理、運用の円滑化

(事業局)

●公益事業管理部

1 構成員 部長：片山望

書記・資料保管：櫻井健太郎

財務：片山望

部員：石田美紀子 工藤渉

2 会議 部会の開催はなし

3 事業報告

(1) 市町村、他団体からの受託事業

(192回派遣 協力セラピスト22人)

ア 大河原町

- (ア) 地域ケア個別会議助言者 14回
- (イ) スポカフェ 22回
- (ウ) ヘルスメイト フレイル予防教室 1回
- (エ) 筋力！元気アップ運動教室 3回
- (オ) 健康教室 3回

イ 柴田町

- (ア) からだ測定会 11回
- (イ) 生活習慣病重症化及びフレイル予防に関する健康教育 2回
- (ウ) 柴田サポーター研修会 1回

ウ 岩沼市

- (ア) 自立支援型地域ケア個別会議 11回

エ 大郷町

- (ア) いきいき百歳体操推進支援事業 7回

オ 加美町

- (ア) 介護予防元気応援講座 4回

カ 大崎市

- (ア) フレイル事業 5回
- (イ) 健康相談事業 2回
- (ウ) いきいき百歳体操推進支援事業 5回

キ 仙台市

- (ア) 市民協働フレイルチェック事業 35回

ク 名取が丘公民館

- (ア) 暮らしアップデート講座 1回

ケ 宮城県薬剤師会

- (ア) 多職種連携研修 1回

コ 大河原町食生活改善推進協議会

- (ア) 定例講習会におけるフレイル予防について 1回

サ 老人クラブ連合会

- (ア) 健康づくり講座 1回

シ 大衡村

- (ア) 元気アップ教室 1回
- (イ) 介護予防・日常生活支援総合事業短期集中予防サービス事業 49回
- (ウ) 介護予防リハビリ事業 12回

- ス 宮城県言語聴覚士会
 - (ア)失語症支援者研修会 1回
- (2)宮城県リハビリテーション専門職協会関連事業
 - (56回派遣 協力セラピスト12人)
- ア 宮城県
 - (ア)宮城県地域共生社会推進会議 2回
- イ 仙台市
 - (ア)地域リハビリテーション活動支援事業
 - (通いの場支援 アセスメント訪問支援 講師派遣 事業所支援) 33回
- ウ 多賀城市
 - (ア)地域リハビリテーション活動支援事業
 - (通いの場支援 アセスメント訪問支援) 10回
 - (イ)地域ケア個別会議助言者 12回
- エ 松島町
 - (ア)地域リハビリテーション活動支援事業
 - (住民主体の通いの場支援 通所A型への派遣) 8回

●士会事業管理部

- 1 構成員 部長：石田美樹子
書記・資料保管：櫻井健太郎
財務：工藤渉
部員：大和佑果
- 2 会議 部会の開催はなし
- 3 事業報告
 - (1) 宮城県理学療法士会交流会
 - ア 令和6年7月27日（土）18:00～20:30
 - イ 会場 シーフードレストラン&バー SK7 仙台東口店
 - ウ 参加者数 61名

●法人事業管理部

- 1 構成員 部長・書記・資料保管：櫻井健太郎
財務：工藤渉
部員：藤野隆喜 坂下咲希恵 高橋利幸 新山正都
- 2 会議 部会の開催はなし
- 3 事業報告
 - (1) 総会に伴う書類作成並びに登記後の書類整理

(学術局)

●学術大会部

- 1 構成員
 - 部長：青木和人 副部長：五十嵐直樹 準備委員長：栗村竜也 副準備委員長：我妻 昂樹
 - 会計：新山正都、増山 啓太
 - 部員：伊勢 茜、大友 菜摘、大久 直昭、小野 央人、菅野 美菜子、金子 賢人、熊澤 和磨、
釧明 佳代子、西條 昌紀、佐藤 衛、嶋田 剛義、柴田 賀尉、鈴木 彪流、鈴木 裕希子、
鈴木 雄三、須藤 香那恵、高橋 由衣、高橋 蓮、徳永 光熙、水戸 奈津美、山口 倫生、
横山 蓮、渡部 康遼
- 当日協力スタッフ：
 - 小野寺 和大、澤邊 泰、舘岡 美渉、中川 達裕
- 2 会議：4回開催
- 3 事業報告
 - (1) 第28回宮城県理学療法学術大会
 - ア 日時：2025年2月2日（日）
 - イ 会場：東北文化学園大学+web
 - ウ 参加者数：742人
 - エ 企画内容：
 - (ア) 大会長企画講演＞運動学習の視点から理学療法と誠実に向き合う
-臨床で行う行動学習評価の提案-
【講師】川崎 翼 氏（東京国際大学）
【司会】鈴木 博人 氏（東北文化学園大学）
 - (イ) 教育講演1＞心不全と誠実に向き合う
-大切なことは患者さんとご家族さんが教えてくれた-
【講師】竹内 雅史 氏（東北大学病院）
【司会】高橋 蓮 氏（仙台医療センター）
 - (ウ) 教育講演2＞変形性関節症の歩行障害と誠実に向き合う

- 【講師】矢口 春木 氏（仙台赤十字病院）
 【司会】宮城 新吾 氏（JR仙台病院）
- (エ) 教育講演3＞重症心身障がいがあるこどもの理学療法と余暇支援
 【講師】辻 清張 氏（こども発達支援センターのびろ）
 【司会】齋藤 悟子 氏（東北大学病院）
- (オ) 教育講演4＞めまいの訴えと誠実に向き合う
 -めまいを改善させ人生を変えるリハビリテーション-
 【講師】塩崎 智之 氏（奈良県立医科大学）
 【司会】安孫子 洋 氏（総合南東北病院）
- (カ) 教育講演5＞脳卒中の姿勢障害と誠実に向き合う
 -これまで と これから-
 【講師】網本 和 氏（仙台青葉学院大学）
 【司会】関口 雄介 氏（東北大学病院）
- (キ) 一般演題＞演題数：48演題
 a 研究発表・活動報告：17題
 b 連携症例検討：5題
 c 症例報告：5題
 d ビギナーズセッション：4題
 e フレッシュマンセッション：17題
- (2) 第27回宮城県理学療法学術大会・演題表彰
- ア 最優秀賞
 関口雄介（せきぐち ゆうすけ）：東北大学病院
 「機能障害特性による脳卒中片麻痺歩行の体幹姿勢の違い」
- イ 大会奨励賞（研究部門）
 鈴木彪流（すずき たける）：仙台医療センター
 「高齢心不全患者における入院関連機能障害重症度の検討」
- ウ 大会奨励賞（症例報告部門）
 猪谷俊輝（いのたに としき）：宮城県立こども病院
 「入院でのリハビリテーションによりCanadian Occupation Performance Measure (COPM) が改善した脳性麻痺の1例」
- エ 新人賞（症例報告部門）
 (ア) 澁谷瑞香（しぶや みずか）：西仙台病院
 「経管栄養時の姿勢崩れにより誤嚥性肺炎を呈した症例-再発防止のための
 ポジショニング-」
- (イ) 千田涼人（ちだ りょうと）：東北大学病院
 「多要因により右膝関節伸展制限を生じた右人口膝関節置換術症例の理学療法」

●学術誌部

1 構成員

部長：平山和哉 副部長：荒本草太
 部員：大友篤、國島春子、高橋一揮、平山和哉、前田里美

2 会議：1回開催

3 事業報告

- (1) 理学療法の歩み第35巻1号 発刊報告
 理学療法の歩み第36巻1号 掲載論文の募集、特別寄稿案、進捗確認
- (2) 理学療法の歩み第36巻1号 発行（2025年3月発行）
 特別寄稿2編、講座1編、研究報告4編、症例報告1編、活動報告1編、事業所紹介1編
 養成校紹介1編 掲載

●専門領域研究部

1 構成員

部長：坂上尚穂
 部員：我妻昂樹（神経班担当）

2 会議回数：1回

3 事業報告：

- (1) 第1回(2023年度) 宮城県理学療法士会研究助成制度
 ア 採択者への助成金交付とそれにかかる説明会
 イ 採択者から活動報告依頼および提出資料の確認
- (2) 第2回(2024年度) 宮城県理学療法士会研究助成制度
 ア 応募者の公募
 イ 応募課題の審査
 ウ 採択者の確定と採択通知

●生涯学習部

◎登録理学療法士班

- (1) 観察による運動・動作分析-身体運動学に基づいた分析法の基礎-
ア 日時：2024年6月8日（土）
イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）
ウ 講師：藤澤宏幸，村上賢一，我妻昂樹
エ 参加人数：57名
- (2) 動作再建に直結するハンドリング技術—基礎から症例を対象とした身体操作を直に学ぶ！—
ア 日時：2024年7月6日（土）
イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリット開催）
ウ 講師：村上賢一，鈴木誠
エ 参加人数：27名
- (3) 心理学に基づいた運動学習理論アプローチによる運動・動作の指導方法
—2024前半・事前指導編—
ア 日時：2024年7月14日（日）
イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）
ウ 講師：鈴木博人，我妻昂樹
エ 参加人数：54名
- (4) 基礎からわかる運動生理学入門～運動処方も怖くない～
ア 日時：2024年7月21日（日）
イ 会場：東北文化学園大学（web開催）
ウ 講師：鈴木誠，高橋一揮，小野部純，鋤明佳代子
エ 参加人数：37名
- (5) 基礎からわかる浮腫の理学療法 ～浮腫の病態生理から対処法の例まで～
ア 日時：2024年8月25日（日）
イ 会場：東北文化学園大学（web）
ウ 講師：小野部純，鋤明佳代子
エ 参加人数：87名
- (6) 臨床推論を視覚化！一行動制約モデルで日々の臨床を整理する—
ア 日時：2024年9月1日（日）
イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）
ウ 講師：藤澤宏幸，吉田高幸，我妻昂樹，松坂大毅
エ 参加人数：8名
- (7) 回復期における脳卒中患者に対するリハビリテーション～急性期から回復期，回復期から生活期にかけて～
ア 日時：2024年10月5日（土）
イ 会場：Web開催（zoom）
ウ 講師：阿部千絵，工藤慎也，木村裕，佐々木友也
エ 参加人数：37名
- (8) 身体活動に伴う呼吸循環応答 - 運動負荷試験の見方が変わる -
ア 日時：2024年10月6日（日）
イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリット開催）
ウ 講師：高橋一揮，小野部純，鋤明佳代子
エ 参加人数：27名
- (9) 呼吸リハビリテーション研修会
ア 日時：2024年10月19日（土）～20日（日）
イ 会場：Web開催（zoom）
ウ 講師：小川浩正，黒澤一，紺野大輔，高橋識至，中田隆文，高橋一揮，合田尚弘，澤邊泰
エ 参加人数：81名
- (10) 身体運動学から捉えるバランス制御と理学療法アプローチ
ア 日時：2024年10月26日（土）
イ 会場：東北文化学園大学W（ハイブリット開催）
ウ 講師：藤澤宏幸，鈴木誠
エ 参加人数：72名
- (11) 触診&運動器理学療法 実技セミナー
ア 日時：2024年11月9日（土）～10日（日）
イ 会場：東北保健医療専門学校+オンデマンド配信
ウ 講師：小宮山与一，栗村竜也，平山和哉，黒木薫
エ 参加人数：53名
- (12) 基礎から学ぶ脳卒中動作分析の病態と動作分析—神経学的視点と身体運動学的視点から動作を視る—
ア 日時：2024年12月1日（日）
イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）
ウ 講師：村上賢一，我妻昂樹

- エ 参加人数：47名
- (13) 心理学を活かした動作指導法―実践・運動学習論アプローチ2024・事後指導編―
- ア 日時：2025年1月11日（土）
- イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）
- ウ 講師：鈴木博人，我妻昂樹
- エ 参加人数：59名
- (14) 実技研修会 ―胸部のフィジカルアセスメント・呼吸介助―
- ア 日時：2025年1月12日（日）
- イ 会場：東北文化学園大学（対面式のみ）
- ウ 講師：合田尚弘，高橋一揮
- エ 参加人数：20名
- (15) 地域理学療法士の展開
- ア 日時：2025年1月12日（日）
- イ 会場：仙台青葉学院短期大学長町キャンパス（対面開催）
- ウ 講師：阿部功，芝崎淳，中田隆文
- エ 参加人数：37名

◎前期後期研修班

- (1) 新人オリエンテーション
- ア 日時：2024年5月12日（日）
- イ テーマ A-1 職業人と倫理
- ウ 講師 渡邊好孝 氏（宮城県理学療法士会 会長）
- エ 会場：東北文化学園大学
- オ 参加人数：27名
- 2) 第2回新人オリエンテーション（教育部と共催）
- ア 日時：2024年12月8日（日）
- イ テーマ1 新人理学療法士向け触診技術講習会（教育部）
- テーマ2 生涯学習システムについて（生涯学習部）
- エ 会場：東北文化学園大学
- オ 参加人数：7名

◎認定専門班

- (1) 認定理学療法士（運動器）臨床認定カリキュラム
- ア 日時：2024年12月14日?2025年1月15日（オンデマンド配信）
- イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ
- ウ 講師：千葉渉，平山和哉，鈴木博人，阿部玄治，鈴木誠，宮本浩樹，栗村竜也，成田貴紀，青木和人，黒木薫，矢口春木，吉田高幸，金子亮太郎，小宮山与一，鈴木佑介，畠中聡
- エ 参加人数：7名
- (2) 認定理学療法士（脳卒中）臨床認定カリキュラム
- ア 日時：2024年12月14日?2025年1月15日（オンデマンド配信）
- イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ
- ウ 講師：村上賢一，片岡洋樹，関崇志，神将文，佐々木友也，阿部千恵，安孫子洋，芝崎淳，三田村徳，我妻昂樹
- エ 参加人数：8名
- (3) 認定理学療法士（呼吸）臨床認定カリキュラム
- ア 日時：2024年12月14日?2025年1月15日（オンデマンド配信）
- イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ
- ウ 講師：高橋一揮，澤邊泰，藤村伸，前田里美，尾形知美，藤原裕太，廣瀬景子，片山望，鈴木翔
- エ 参加人数：7名

教育部

- (1) 2024年教育部生涯学習部合同研修会
- ア 日時：2024年12月8日（日）
- イ テーマ：解剖学に基づいた触診技術の向上
新生涯学習システムについての説明
- ウ 講師：釧明佳代子，長井真弓
- エ 単位認定：後期研修C-2運動器 運動器系理学療法学④
- オ 参加人数：7名

（社会局）

●予防と健康づくり部

1 構成員

部長：日野和也 会計：菅野良 書記：丸屋健
部員：阿部旭、千葉瑛夫、淀川洋二、佐藤大樹、熊谷裕二、岩淵隆俊、中嶋峻、石田航
竹花あさひ、松坂大毅、山田祥康、井上莉花、佐藤衛、後藤萌音、菅野美菜子

2 会議：3回開催
3 事業報告

- (1) 大郷町「いきいき百歳体操」導入支援
ア 活動場所：町内、約10ヶ所程度の地域住民による自主グループへの派遣
イ 活動内容及び活動時間
・立ち上げ支援として3回派遣。1回あたりの活動時間は2時間。
・1回目は主に体力測定及び「いきいき百歳体操」の指導。
・2回目、3回目は主として体操指導、準備や会場の環境設定に対する助言などを実施。
その後は大郷町の要請に応じて3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月は体力測定及び体操実施状況を確認する。
・一部、部員だけでの対応が難しく、仙台リハビリテーション病院、黒川病院の理学療法士に協力を得た。
- (2) 地域における健康相談事業「フラットいしかいサロン」講師派遣
ア 日時：令和6年9月7日（土曜日）13：00～15：00
イ 会場：大崎市図書館
ウ 対象者：地域住民（23名参加）
エ 活動内容：ブースにおける体操指導。1回あたり15分間として、ブースに集まった方の要望・ニーズに応じて、内容を変更しながら体操指導を実施。
- (3) 地域リハビリテーション活動支援事業 仙台市健康づくり応援事業「ゆるゆる友の会」への講師派遣
ア 日時：令和6年9月30日（月曜日）10：00～11：20
イ 会場：鶴が丘コミュニティセンター
ウ 対象者：地域住民（19名参加）
エ 活動内容：二重課題運動、筋力向上トレーニング等
- (4) 柴田町糖尿病重症化防止予防事業～糖尿病自助団体（糖尿病友の会）支援～
ア 日時：令和7年1月31日（土曜日）10：00～11：20
イ 会場：柴田町
ウ 対象者：地域の糖尿病患者（10名参加）
エ 活動内容：糖尿病患者への講話と運動指導
- (5) 仙台市太白障害者福祉センター（在宅障がい者のための運動指導）
ア 日時：令和7年2月8日（土曜日）10：00～11：20
イ 会場：太白区障害者福祉センター（長町南）
ウ 対象者：太白区障害者センターに通う障害を有する方（10名参加）
エ 活動内容：骨粗鬆症と骨折の予防のための講話と運動指導
- (6) 仙台市介護予防月間 共催事業
ア 市民センター共催イベント
(ア) 根白石市民センター
a 日時：令和6年11月21日 10：00～12：00
b 内容：介護予防・フレイル対策に関する講話と運動指導
(イ) 荒町市民センター
a 日時：令和5年11月20日 10：00～12：00
b 内容：介護予防・フレイル対策に関する講話と運動指導
(イ) 若林市民センター
a 日時：令和6年11月1日 10：00～12：00
b 内容：介護予防・フレイル対策に関する講話と実技
イ 介護予防月間 オープニングイベント 元気力アップフェスティバル
a 日時：令和6年11月24日（日）10：00～15：00
b 内容：太白区文化センター
c 内容：体力測定及びザリッツを用いた測定、フレイル予防講座

●スポーツ部

1 構成員

部長：千葉渉 会計：茂呂行哲 書記：茂呂行哲
部員：伊勢田大地、遠藤慎也、川崎惣一郎、黒木薫、佐藤詩野、新宮有梨沙、高松克成、西志玲奈、塚光成、渡辺黎晏、庄司剛仁、高野陽太、増田勇馬、多田文一郎、泉祐芽、菅野美菜子、大須賀愛依、三上愁斗

2 会議：0回開催（事業開催時に随時オンライン、SNS等で連絡調整）

3 事業報告

- (1) 国際車いすテニス大会 SENDAI OPEN 2023 サポート事業
ア 日時：令和6年6月27日～6月30日
イ 内容：選手に対して、試合前後のコンディショニングおよびテーピングの実施
- (2) ジャパンライジングスター・プロジェクト（日本理学療法士協会を通じ日本パラ

からの依頼)

- ア 日時：令和6年8月4日
- イ 内容：パラリンピック競技基礎測定会へのスタッフ派遣
- (3) 福祉器材展示・体験会「MOTTO楽しくウゴク」イベントサポート事業
- ア 日時：令和7年2月11日
- イ 内容：イベント内での講演、イベントサポート

●医療保険部

1 構成員

部長：金子亮太郎 会計：鳩岡洋太 書記：細川亜弓
部員：佐々木翔、中塩泰成、庄司剛仁、阿部睦巳

2 会議：1回開催

3 事業報告

- (1) 情報収集事業：日本理学療法士協会診療報酬担当のメーリングリストからの情報収集
- (2) 情報提供事業：会員へ診療報酬に関わる情報提供

●介護保険部

1 構成員

部長：渡辺和良 副部長：阿部功 会計：高橋善明 書記：石井麻美 部員：佐藤孝平

2 会議：1回開催

3 事業報告

- (1) 仙台市ひとにやさしいまちづくり推進協議会幹事会・総会
- ア 日 時：令和6年5月、令和7年1月
- イ 会 場：それぞれ書面開催
- ウ 参 加 者：阿部

(ブロック局)

●仙南支部

1 構成員

部長：安孫子洋
部員：なし

2 会議

開催なし

3 事業報告

非実施

●岩沼支部

1 構成員

部長：安孫子洋
部員：芝崎淳

2 会議

開催なし

3 事業報告

非実施

●太白支部

1 構成員

部長：大鹿糠徹 副部長：板垣莉央 会計：渡邊柚希
部員：駒木絢可、大橋信義、神将文、西城智絵、大木宗人、斉藤春美、南家浩介、高橋弥熙
多田駿里、油井明彦、高橋英豊、太田裕也

2 会議

2回開催

3 事業報告：

- (1) 太白支部主催の研修会を開催
- ア 「脳卒中者の歩行再建を考える研修会 第15回」
- イ 開催日：令和6年10月19日(土)
- ウ 参加人数：75名

●青葉支部

1 構成員

部長：井澤真一 副部長：田中慎也 会計：戸澤向日葵
部員：大西智美、大友菜摘、原田正輝、柴田賀尉

2 会議

講習会に関する会議を1回開催した（令和7年1月19日）

3 事業報告

(1) 第3回仙台市ブロック局合同講習会

ア 開催日 : 令和7年1月19日

イ 開催場所 : 仙台医健スポーツ専門学校

ウ 講師 : 網本和先生、関口雄介先生、片岡洋樹先生

エ 参加人数 : 110名

●若林支部

1 構成員

部長 : 片岡洋樹 副部長 : 菅原智裕 会計 : 小野央人 書記 : 茂呂行哲

部員 : 古川雅一、塚野智史、今野良紀

2 会議 : 若林支部単独での開催なし（仙台市5支部合同で実施）

3 事業報告 : 若林支部単独での開催なし（仙台市5支部合同で実施）

●宮城野支部

1 構成員

部長 : 工藤渉 会計 : 木村友哉 書記 : 木村友哉

部員 : 植木泰樹

2 会議

開催なし

3 事業報告

(1) 第3回仙台市ブロック局合同研修会

ア 開催日 : 令和7年1月19日

イ 開催場所 : 仙台医健スポーツ専門学校（zoom利用）

ウ 講師 : 網本和先生、片岡洋樹先生、関口雄介先生

エ 参加人数 : 110名

(2) 宮城野支部のみでの事業開催なし

●泉支部

1 構成員

部長 : 高村真司 会計 : 高村真司 書記 : 高村真司

部員 : なし

2 会議

0回開催

3 事業報告

(1) 第1回泉支部研修会〔令和6年12月14日（土）〕を開催

(2) 第3回 仙台ブロック局合同講習会〔令和7年1月19日（日）〕を開催

●塩釜支部

1 構成員

部長 : 鈴木耀 書記 : 齋瑞穂

部員 : 齋瑞穂、柿崎亮太、須田佑斗

2 会議

11回開催

3 事業報告

(1) 令和6年度第1回研修会

ア テーマ : 「教えて大先生 リハ栄養ってなに？」

イ 開催日 : 令和6年8月31日

ウ 開催場所 : 坂総合クリニック

エ 講師 : 藤原大先生

オ 参加人数 : 現地 : 32名 オンライン : 不明

(2) 令和6年度第2回研修会

ア テーマ : 「足部の身体運動学～子どもの足の発達からバランス制御の視点まで～」

イ 開催日 : 令和6年10月4日

ウ 開催場所 : Zoomオンライン

エ 講師 : 鈴木誠先生

オ 参加人数 : 53名

(3) 令和6年度第3回研修会

ア テーマ : 「理学療法士による地域支援事業～介護予防について知ろう～」

イ 開催日 : 令和7年1月26日

ウ 開催場所 : 坂総合クリニック

エ 講師 : 丸屋健先生、日野和也先生

オ 参加人数 : 現地 : 15名 オンライン : 15名

(4) 交流会

- ア 開催日 : 令和7年1月26日
イ 参加人数 : 10名
(5) ニュース原稿の執筆

●黒川支部

- 1 構成員
部長 : 調整中 (支援理事 : 榊 望)
部員 : なし
2 会議
開催なし
3 事業報告
総務よりデータを取り寄せ支部内施設把握

●大崎支部

- 1 構成員
部長 : 小野寺和大 副部長 : 門脇敬 会計 : 中屋賢 書記 : 佐藤伸貴
部員 : 澤邊泰、千葉優子、熊谷太一
2 会議
2回開催
3 事業報告
(1) 座談会
ア テーマ : 「お互いを知る」
イ 日時 : 令和6年11月7日 (木)
ウ 開催場所 : 大崎市民病院3階会議室
オ 参加人数 : 24人
(2) 研修会 一般研修事業
ア テーマ : 「歩行を基礎から再考する」
イ 日時 : 令和7年3月15日
ウ 講師 : 鈴木 博人 先生 (東北文化学園大学)
エ 開催場所 : ハイブリッド開催 (大崎市民病院9階会議室、zoom)
オ 参加人数 : 現地参加者 : 7人 zoom : 111人

●石巻支部

- 1 構成員
部長 : 伊東貴広 会計 : 庄司剛仁 書記 : 庄司剛仁
部員 : 田中貴裕
2 会議
2回開催
3 事業報告
(1) 令和6年7月30日 第1回石巻支部研修会
ア テーマ : 「脳卒中患者の装具療法～歩行につなげるために～」
イ 講師 : 大鹿糠 徹先生 (広南病院)
ウ 開催場所 : ZOOMによるWeb研修
エ 参加人数 : 52人
(2) 令和7年1月25日 第2回石巻支部研修会
ア テーマ : 「理学療法士として知っておきたい、検査データの診かた」
イ 講師 : 小野部 純先生 (東北文化学園大学)
ウ 開催場所 : ZOOMによるWeb研修
エ 参加人数 : 50人
(3) 令和7年3月12日 第3回石巻支部研修会
ア テーマ : 症例検討会 1 演題
イ 講師 : 小野部 純先生 (東北文化学園大学)
ウ 開催場所 : 石巻健育会病院
エ 参加人数 : 22人

●栗原支部

- 1 構成員
部長 : 前川 芳輝
2 会議
開催なし
3 事業報告
事業実施無し

●登米支部

- 1 構成員

- ウ 参加者：16名
 (11) 第11回支部研修会
 ア テーマ：「下肢（膝関節・足関節）に対する理学療法評価・アプローチについて 実践編③」
 イ 日 時：令和7年2月14日（金） 18:30 ～ 20:00
 ウ 参加者：15名
 (12) 第12回支部研修会
 ア テーマ：「ゴールデンエイジの理学療法」
 イ 日 時：令和7年3月14日（金） 18:30 ～ 20:00
 ウ 参加者：19名
 (13) 新入会員歓迎会
 ア テーマ：新入会員歓迎会
 イ 日 時：令和6年6月21日（金） 18:30 ～ 20:00
 ウ 参加者：32名
 (14) 交流球技大会
 ア テーマ：交流球技大会
 イ 日 時：令和6年9月22日（日） 9:00 ～ 14:00
 ウ 参加者：50名

（各種委員会）

○災害支援対策委員会

- 1 構成員
 委員長：坪田朋子 副委員長：遠藤文晴、小野寺千鶴 会計：藤原裕太、石田航、沼田純希
 書記：高村真司、菊地史恵
 2 会議
 2回開催
 3 事業報告
 (1) 宮城県沖地震シミュレーションin気仙沼地区
 ア 日 時：令和6年6月7日（金）18:30～20:00
 イ 会 場：気仙沼市民福祉センター やすらぎ
 ウ 内 容：リハ支援活動展開のグループワーク
 オリジナル教材の分担作成を通じた委員のスキルアップ
 災害時の関係づくりに備えた交流会
 エ 参加者：28名（PT24名・OT2名・ST2名）
 (2) 宮城県大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会研修会開催支援
 ア 日 時：令和7年3月1日（土）13:30～16:30
 イ 会 場：東北保健医療専門学校
 ウ 内 容：「能登地震に学ぶ」
 エ 講 師：石川県理学療法士会理事 森健太郎氏

○表彰委員会

- 1 構成員
 委員長：坂下咲希恵
 2 会議
 1回開催
 3 事業報告
 (1) 協会賞者の検討/推薦
 (2) 協会名誉会員推薦の検討

○理学療法の日運営委員会

- 1 構成員
 委員長：櫻井健太郎 資料保管・財務：櫻井健太郎
 委員：阿部旭、阿部功、石田美樹子、片山望、工藤渉、高橋利幸、藤野隆喜、吉田望、渡邊広枝
 2 事業報告
 (1) 他県、他団体の活動内容なども情報収集し開催様式なども含めて検討したが事業開催まで至らず

○組織調査委員会

- 1 構成員
 委員長：榊 望
 委員：四竈紗有里
 2 会議：電磁的方法により実施
 3 事業報告
 (1) 理学療法士待遇実態調査

- (養成校への求人票・ハローワーク情報より、新卒者の待遇・パート職員の単価を調査)
(2) 実態調査理事会報告

○3職種リハ振興委員会

1 構成員

委員長：阿部功

2 会議：2回開催（作業療法士会・言語聴覚士会代表者と共に／オンライン開催） 随時、LINE等で打ち合わせを実施

3 事業報告

(1) 訪問リハビリテーション地域リーダー会議

ア 日 時：令和6年8月24日（土）

イ 会 場：オンライン開催

ウ 内 容：訪問リハビリテーションを取り巻く政治動向、訪問リハ・地域リーダーへ今後の指針、訪問リハ実務者研修会の開催状況と今後についてGW

エ 参 加 者：阿部

(2) 宮城県地域リハビリテーション研修会（訪問リハビリテーション実務者研修会）

ア 日 時：令和7年2月15日（土）

イ 会 場：東北保健医療専門学校

ウ 内 容：宮城県地域リハビリテーション研修会への運営協力

エ 参 加 者：阿部、高橋

エ 参加者数：24名（内、理学療法士会員12名）

○先進リハ機器活用推進委員会

1 構成員

委員長：榎 望

2 会議

開催せず

3 事業報告

- (1) ロボットスーツ、物療機器、評価機器の案内について販売代理店等と検討・交渉したが感染症拡大予防の観点から対面実施には至らなかった

○E-nudge委員会

1 構成員

委員長：水戸奈津美 副委員長：佐藤衛、増山啓太、我妻昂樹

会計：増山啓太

委員：菅野美菜子、今野元貴、庄司剛仁、鈴木彪流、瀬戸厚吏、近藤貴大、齋藤朱里、千田涼人、
三上愁斗、大須賀愛依、長瀬蔵人

2 会議回数

全体会議6回（対面では実施せず）、各企画運営会議5回程度

3 事業報告

(1) 情報発信

宮城県理学療法士会公式アカウントの運営（延べ110回程度の配信）

(2) 交流会（2回）

ア 2024年8月24日（土） 知り合いの輪を広げよう！宮城の若手PTミーティング [対面開催]
宮城県に就職した新人・若手PTとの交流会（参加人数：18名）

イ 2024年12月1日（日） 2024年度 MPTA学生球技大会
宮城県内の養成校学生を対象とした球技大会（参加人数：130名）

(3) 企画（4回）

ア 2024年5月12日（日） 新入オリエンテーション内の企画（E-nudge委員会トークイベント）
[ハイブリット開催]
先輩PTが自身の若手の過ごし方と士会活動を語る
（参加人数：27名（全員対面参加））

イ 2024年10月23日（水）「リハ学生から先輩への相談会～理学療法士の声を聞こう～」
[オンライン開催]
病気別で具体的な働き方などを紹介し、参加者である理学療法学生の
質問に回答する形で相談会を実施した（参加人数：62名）

ウ 2024年10月31日（木） prevent～未来を変える理学療法～ [ハイブリッド開催]
予防理学療法の勉強会と若手理学療法士の学会参加を促進することを
目的として企画（参加人数：36名）

○政策検討委員会

1 構成員

委員長：齋藤寛太

- 2 会議：
開催無し
- 3 事業報告
 - (1) 政策検討会議
 - (2) 県議会議員との定時懇談会
 - (3) 県内自治体の首長との意見交換会
 - (4) 組織代表候補に関する活動（SNS活動、メインサポーター登録）
 - (5) 田中まさし全国後援会との連携
 - (6) 日本理学療法士協会長と県内選出国会議員の挨拶回り
 - (7) 東北理学療法学会 田中まさし氏の広報サポート
 - (8) 日本理学療法士連盟 東北ブロック会議への参加（青森県）

○臨床実習指導者講習会運営委員会

- 1 構成員
委員長：鈴木誠 委員：県内各理学療法士養成校教員代表者
- 2 会議回数
1回開催(2025年度調整会議)
- 3 事業報告
 - (1) 第1237回臨床実習指導者講習会
 - ア 日時：2024年6月29日（土）、30日（日）
 - イ 開催主体：一般社団法人宮城県理学療法士会
 - ウ 開催方法：Web
 - エ 修了者：39名（県内39名）
 - (2) 第1289回臨床実習指導者講習会
 - ア 日時：2024年9月14日（土）、15日（日）
 - イ 開催主体：仙台リハビリテーション専門学校
 - ウ 開催方法：Web
 - エ 修了者：59名（県内30名、県外29名）
 - (3) 第1315回臨床実習指導者講習会
 - ア 日時：2024年10月19日（土）、20日（日）
 - イ 開催主体：東北福祉大学&仙台医健・スポーツ専門学校
 - ウ 開催方法：Web
 - エ 修了者：58名（県内24名、県外34名）
 - (4) 第1330回臨床実習指導者講習会
 - ア 日時：2024年11月23日（土）、24日（日）
 - イ 開催主体：東北文化学園大学
 - ウ 開催方法：Web
 - エ 修了者：51名（県内25名、県外26名）
 - (5) 第1343回臨床実習指導者講習会
 - ア 日時：2024年12月7日（土）、8日（日）
 - イ 開催主体：仙台青葉学院短期大学
 - ウ 開催方法：Web
 - エ 修了者：43名（県内19名、県外24名）

○国際交流・支援等委員会

- 1 構成員
委員長：三田村徳 副委員長：古川雅一
委員：菊池真美子、庄司剛仁、菅原美波、成田徹平
- 2 会議
4回開催
- 3 事業報告
 - (1) 映画上映「インディペンデントリビングデイ」
 - ア 日時：2024年9月8日（日）
 - イ 会場：亀塚温泉（JOCA東北）
 - ウ 参加人数：30名
 - エ 共催：公益社団法人青年海外協力協会 JOCA東北
 - (2) 国際理解セミナー「誰もが住みやすい世界を目指して」～SDGsとリハビリテーション～
 - ア 日時：2025年1月18日（土）
 - イ 会場：JICA東北センター、Zoom
 - ウ 参加人数：15名
 - エ 共催：独立行政法人 国際協力機構 JICA東北
 - (3) 理学療法士の国際活動ってなにしているの？
 - ア 日時：2025年2月8日（土）
 - イ 会場：TKP仙台青葉通カンファレンスセンター、Zoom
 - ウ 参加人数：30名

○仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会

1 構成員

委員長：坂下咲希恵 会計・書記：四竈紗有里

委員：吉田望、阿部綾香

2 会議

1回開催

3 事業報告

来年度研修会開催に向けた検討

○MPTA新時代構想会議

1 構成員

会長、各副会長（加えて、各局長が適宜参加）

2 会議回数

会議開催なし

○組織検討委員会

1 構成員

委員長：榊 望

2 会議

2回開催

3 事業報告

(1)各種規程整備に向け素案を作成し、新時代構想会議・理事会へ提言した

○第45回東北理学療法学術大会準備委員会

1 検討内容

三役（大会長、副会長、準備委員長）の選定について検討（継続検討中）

○60周年・法人20周年記念誌編集委員会

1 構成員

委員長：櫻井健太郎 資料保管・財務：櫻井健太郎

委員：藤野隆喜、渡邊好孝

2 事業報告

(1) 50周年記念事業以降、県士会で開催された各部局の事業のまとめ

(2) 沿革作成に関する情報収集作業などを実施

○循環器病対策推進委員会

1 構成員

委員長：高橋一揮 副委員長：竹内雅史

2 会議

1回開催

3 事業報告

(1) 研修会（泉ブロック共同開催）

ア 日時：令和6年12月14日（土）

○選挙管理委員会

1 構成員

委員長：舟山伸利

2 会議

0回開催

第 2 号議案

令和 6 年度決算報告の承認を得る件

【提案理由】

定款第 24 条、第 45 条、第 46 条の定めるところにより、令和 6 年度の決算報告をするとともに、承認を得たい。

令和6年度 一般社団法人 宮城県理学療法士会 期末決算報告書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

【一般会計】

＜収入の部＞

(単位:円)

大科目	中科目	令和6年度予算	令和6年度期末決算	差額	備考
会費収入	会費収入	16,060,000	15,988,300	△ 71,700	
	会費	14,400,000	14,013,000	△ 387,000	2023年度9,000@1名、2024年度9,000@399名 2025年度9,000@1,157名
	士会援助金	1,660,000	1,975,300	315,300	士会援助金1,500,000+100@1,513名、生涯学習制度運営に関する費用200,000+2,000@62名
事業収入		9,123,500	5,947,031	△ 3,176,469	
事業局		1,405,000	1,407,480	2,480	
	公益事業管理部	1,300,000	1,363,980	63,980	各市町村委託事業
	士会事業管理部	105,000	43,500	△ 61,500	交流会参加費
学術局		876,000	1,016,338	140,338	
	学術大会部	756,000	1,016,338	260,338	大会参加費@706名
	専門領域研究部	120,000	0	△ 120,000	
教育局		6,050,000	3,317,646	△ 2,732,354	
	生涯学習部	6,000,000	3,317,646	△ 2,682,354	
	前期後期研修班	0	0	0	
	登録理学療法士班	4,000,000	2,877,646	△ 1,122,354	126418.56名、126419.27名、126420.54名、126574.41名、126575.87名、126588.7名、126591.35名、126595.27名、126596.81名、126597.71名、126598.46名、126603.58名、126604.41名、126606.21名、127758.53名、協会補助金講習会受講費@44名
	認定専門理学療法士班	2,000,000	440,000	△ 1,560,000	
	教育部	50,000	0	△ 50,000	
社会局		20,000	11,000	△ 9,000	
	予防と健康づくり部	0	0	0	
	スポーツ部	15,000	11,000	△ 4,000	
	医療保険部	5,000	0	△ 5,000	
	急性期班	3,000	0	△ 3,000	
	回復期班	2,000	0	△ 2,000	
	介護保険部	0	0	0	
	生活期班	0	0	0	
ブロック局		727,500	183,567	△ 543,933	
	仙南支部	20,000	0	△ 20,000	
	岩沼支部	52,500	0	△ 52,500	
	太白支部	45,000	21,364	△ 23,636	研修会受講費436@49名
	青葉支部	30,000	0	△ 30,000	
	若林支部	30,000	0	△ 30,000	
	宮城野支部	15,000	115,086	100,086	研修会受講費@72名
	泉支部	30,000	3,000	△ 27,000	研修会受講費@2名
	塩釜支部	20,000	9,617	△ 10,383	研修会受講費@1名、交流会参加費@10名
	黒川支部	5,000	0	△ 5,000	
	大崎支部	5,000	0	△ 5,000	
	石巻支部	10,000	0	△ 10,000	
	栗原支部	5,000	0	△ 5,000	
	登米支部	5,000	0	△ 5,000	
	気仙沼支部	455,000	34,500	△ 420,500	研修会受講費@17名、交流会参加費@32名
委員会		45,000	11,000	△ 34,000	
常設委員会	災害支援対策委員会		2,000	2,000	研修会参加費@4名
	E-nudge委員会	35,000	9,000	△ 26,000	若手交流会参加費@18名
	国際交流・支援等委員会	10,000	0	△ 10,000	
雑収入		21,000	72,007	51,007	
	受取利息	1,000	19,112	18,112	
	雑収入	20,000	52,895	32,895	メディカルオンライン、医学中央雑誌文献使用許諾料、端末下取り料等
当期収入合計(A)		25,204,500	22,007,338	△ 3,197,162	
前年度繰越金		34,954,676	34,954,676	0	
収入合計(B)		60,159,176	56,962,014	△ 3,197,162	

<支出の部>

(単位:円)

大・中科目	小科目	令和6年度予算	令和6年度期末決算	差額	備考
事業費支出		26,730,994	18,507,380	8,223,614	
事務局		4,294,200	4,287,713	6,487	
	総務部	2,850,000	2,809,639	40,361	
	総務費	200,000	310,547	△ 110,547	会議費、会場使用料等
	広告後援費	150,000	69,300	80,700	全国高校野球宮城大会、げんき倶楽部社人
	資料発送印刷費	1,200,000	975,122	224,878	総会資料印刷発送費
	保険料	1,300,000	1,454,670	△ 154,670	メットライフ生命保険料
	会員情報管理部	55,000	0	55,000	
	会員管理費	55,000	0	55,000	
	広報部	1,389,200	1,478,074	△ 88,874	
	サーバー管理費	239,600	237,600	2,000	サーバー管理、LINE公式アカウント料
	ホームページ外注	39,600	39,600	0	ホームページ更新手数料
	ニュース印刷発送費	900,000	1,007,557	△ 107,557	県士会ニュース2024 No.1、No.2
	FAXニュース通信費	210,000	193,317	16,683	FAXニュース(随時)
事業局		2,165,000	2,025,906	139,094	
	公益事業管理部	1,300,000	1,394,306	△ 94,306	委託事業講師謝金、宮城県リハビリテーション専門職協会支援金
	土会事業管理部	735,000	500,500	234,500	交流会
	法人事業管理部	130,000	131,100	△ 1,100	行政書士顧問料、登記手続き費用、労働保険手続き費用、文書作成手続き費用
財務局		4,170,000	3,641,500	528,500	
	経理財務部	4,170,000	3,641,500	528,500	
	会計費	700,000	555,952	144,048	市民税・県民税、源泉徴収税
	東北ブロック協議会支援金	1,120,000	1,085,000	35,000	
	役員行動管理費	1,800,000	1,521,653	278,347	旅費交通費、渉外費
	税務委託費	550,000	478,895	71,105	会計顧問報酬
学術局		3,201,000	1,856,750	1,344,250	
	学術大会部	756,000	795,301	△ 39,301	
	学術大会費	576,000	662,791	△ 86,791	
	抄録等印刷発送費	50,000	11,610	38,390	
	会場費	130,000	120,900	9,100	
	専門領域研究部	1,375,000	212,000	1,163,000	
	研究助成事業	630,000	212,000	418,000	研究助成金
	専門領域交流事業	675,000	0	675,000	
	研修会費	70,000	0	70,000	
	学術誌部	1,070,000	849,449	220,551	
	通信運搬費・事務用品費	10,000	0	10,000	
	原稿料	60,000	40,000	20,000	
	印刷製本費	1,000,000	809,449	190,551	理学療法士の歩み35巻1号
教育局		4,110,000	3,171,973	938,027	
	生涯学習部	3,750,000	3,104,193	645,807	
	前期後期研修班	300,000	65,180	234,820	講師謝金、会場使用料、人件費、備品消耗品費等
	登録理学療法士班	2,750,000	2,421,828	328,172	講師謝金、備品消耗品費等、会場使用料
	認定専門理学療法士班	700,000	617,185	82,815	
	教育部	360,000	67,780	292,220	
	研修会費	360,000	67,780	292,220	
社会局		630,000	204,566	425,434	
	予防と健康づくり部	210,000	64,500	145,500	介護予防月間
	スポーツ部	240,000	140,066	99,934	国際車いすテニス大会、福祉機器展示体験会
	医療保険部	140,000	0	140,000	
	急性期班	70,000	0	70,000	
	回復期班	70,000	0	70,000	
	介護保険部	40,000	0	40,000	
	生活期班	40,000	0	40,000	
ブロック局		3,591,698	1,359,223	2,232,475	
	仙南支部	250,000	0	250,000	
	岩沼支部	40,000	0	40,000	
	太白支部	46,698	47,515	△ 817	研修会
	青葉支部	180,000	20,000	160,000	仙台圏支部研修会
	若林支部	180,000	18,470	161,530	仙台圏支部研修会
	宮城野支部	100,000	70,000	30,000	仙台圏支部研修会
	泉支部	180,000	57,341	122,659	研修会
	塩釜支部	445,000	222,852	222,148	研修会
	黒川支部	50,000	0	50,000	
	大崎支部	150,000	76,223	73,777	研修会
	石巻支部	250,000	76,000	174,000	研修会
	栗原支部	200,000	0	200,000	
	登米支部	120,000	83,500	36,500	研修会
	気仙沼支部	1,400,000	687,322	712,678	新人歓迎会、研修会、スポーツ交流大会
委員会		4,569,096	1,959,749	2,609,347	
	選挙管理委員会	0	0	0	
	災害支援対策委員会	591,096	129,163	461,933	研修会、交流会
	表彰委員会	10,000	0	10,000	
	3職種リハ振興委員会	43,000	0	43,000	
	E-nudge委員会	1,360,000	212,616	1,147,384	研修会、若手交流会
	臨床実習指導者講習会運営委員会	700,000	382,290	317,710	臨床実習指導者講習会(県士会:計1回、養成校:計4回)、世話人研修会
	理学療法士会の日運営委員会	100,000	0	100,000	
	組織調査委員会	10,000	0	10,000	
	先進リハ機器活用推進委員会	15,000	0	15,000	
	政策検討委員会	1,070,000	1,064,000	6,000	業務委託契約料

諮問委員会	国際交流・支援等委員会	350,000	171,680	178,320	研修会
	仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会	150,000	0	150,000	
	MPTA新時代構想会議	100,000	0	100,000	
	組織検討委員会	10,000	0	10,000	
特設委員会	第45回東北理学療法学会大会準備委員会	0	0	0	
	60周年・法人20周年記念誌編集委員会	10,000	0	10,000	
	循環器病対策推進委員会	50,000	0	50,000	

<支出の部>

(単位:円)

大・中科目	小科目	令和6年度予算	令和6年度期末決算	差額	備考
管理費支出		5,767,000	3,257,724	2,509,276	
事務局		3,029,000	2,691,448	337,552	
	総務部	2,975,000	2,691,448	283,552	
	事務所費	1,575,000	1,377,718	197,282	家賃、駐車場代、通信費、水道光熱費、備品等
	総務費	1,300,000	1,313,730	△ 13,730	人件費、消耗品代
	予備費	100,000	0	100,000	
	会員情報管理部	14,000	0	14,000	
	会計管理費	14,000	0	14,000	
	広報部	40,000	0	40,000	
	広報班	40,000	0	40,000	
事業局		40,000	10,915	29,085	
	公益事業管理部	20,000	7,557	12,443	事務用品費、支払手数料
	土会事業管理部	10,000	3,358	6,642	運営会議
	法人事業管理部	10,000	0	10,000	
財務局		300,000	205,305	94,695	
	経理財務部	300,000	205,305	94,695	支払手数料
学術局		240,000	28,080	211,920	
	学術大会部	140,000	15,480	124,520	運営会議
	専門領域研究部	50,000	0	50,000	
	学術誌部	50,000	12,600	37,400	会議費
教育局		540,000	33,746	506,254	
	生涯学習部	500,000	33,530	466,470	
	前期後期研修班	50,000	330	49,670	振込手数料
	登録理学療法士班	400,000	33,200	366,800	会議費
	認定専門理学療法士班	50,000	0	50,000	
	教育部	40,000	216	39,784	
社会局		260,000	67,842	192,158	
	予防と健康づくり部	213,000	67,842	145,158	運営会議
	スポーツ部	22,000	0	22,000	
	医療保険部	10,000	0	10,000	
	急性期班	5,000	0	5,000	
	回復期班	5,000	0	5,000	
	介護保険部	15,000	0	15,000	
	生活期班	15,000	0	15,000	
ブロック局		611,000	173,338	437,662	
	仙南支部	100,000	0	100,000	
	岩沼支部	10,000	0	10,000	
	太白支部	10,000	8,321	1,679	運営会議
	青葉支部	40,000	0	40,000	
	若林支部	40,000	0	40,000	
	宮城野支部	40,000	0	40,000	
	泉支部	40,000	25,300	14,700	運営会議
	塩釜支部	34,000	10,058	23,942	運営会議
	黒川支部	10,000	0	10,000	
	大崎支部	30,000	21,997	8,003	運営会議、交通費
	石巻支部	30,000	0	30,000	
	栗原支部	50,000	0	50,000	
	登米支部	17,000	4,963	12,037	
	気仙沼支部	160,000	102,699	57,301	運営会議
委員会		647,000	47,050	599,950	
常設委員会	選挙管理委員会	0	0	0	
	災害支援対策委員会	42,000	110	41,890	支払手数料
	表彰委員会	5,000	0	5,000	
	3職種リハ振興委員会	23,000	9,000	14,000	会議費
	E-nudge委員会	180,000	9,130	170,870	事務用品費
	臨床実習指導者講習会運営委員会	30,000	12,110	17,890	運営会議
	理学療法士会の日運営委員会	10,000	0	10,000	
	組織調査委員会	10,000	0	10,000	
	先進リハ機器活用推進委員会	10,000	0	10,000	
	政策検討委員会	50,000	0	50,000	
	国際交流・支援等委員会	62,000	0	62,000	
	仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会	50,000	0	50,000	
	MPTA新時代構想会議	50,000	0	50,000	
	組織検討委員会	10,000	0	10,000	
特設委員会	第45回東北理学療法学会大会準備委員会	100,000	0	100,000	

	60周年・法人20周年記念誌編集委員会	10,000	0	10,000	
	循環器病対策推進委員会	5,000	16,700	△ 11,700	運営会議
雑費		100,000	0	100,000	

予備費	27,661,182	35,196,910	△ 7,535,728	
-----	------------	------------	-------------	--

当期支出合計(C)	32,497,994	21,765,104	10,732,890	
当期収支差額(A-C)	△ 7,293,494	242,234	△ 7,535,728	
繰越収支差額(B-C)	27,661,182	35,196,910	△ 7,535,728	

事業費支出率	82.3%	85.0%
管理費支出率	17.7%	15.0%
事業費執行率		69.2%
管理費執行率		56.5%

【特別会計】

1) 震災復興支援の部

		備考
前年度繰越金	3,286,262	
収入	-	
支出	-	
残高	3,286,262	

2025 年 4 月 3 日

2024 年度期末監査報告書

一般社団法人宮城県理学療法士会
会長 渡邊 好孝 様

監事 黒後 裕彦
三浦 幸一
遠藤 伸也



一般社団法人宮城県理学療法士会定款 第 4 章第 17 条および 46 条の規定により、
2024 年度の会務並びに会計の期末監査を実施したので報告する。

記

監査日時 2025 年 4 月 3 日（木）19:30～21:00

場 所 宮城県理学療法士会事務所

出席者 財務局 新山正都

監 事 黒後裕彦、三浦幸一、遠藤伸也

監査方法 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの、会務については、各部署、
委員会における活動状況について、会計については、決算報告書および各
部の事業収支について監査を行った。

監査結果

(1) 会務について

理事会、部長会については、理事会に出席し、他の会議については、資料に基づ
いて監査した結果、会務の執行および役員改選に伴う法人の登記は適正に行われ
たものと認める。

(2) 会計について

決算報告書を監査した結果、財産は適正に管理運営されているものと認める。

監査考察

(1) 会務について

新入会員数は昨年度とほぼ同数だった。SNS を活用した勧誘などが行われてい
るが、今後の士会運営を考慮すると引き続き積極的な会員確保の取り組みがなさ
れるべきと思われる。

(2) 会計について

学会抄録のデータ化などにより、支出の削減がなされた。ただし、今後も郵送
費や人件費の上昇により事業・管理費の支出の増大が懸念されるため、更なる経
費削減の努力が必要と思われる。

令和7年度事業計画（案）

会 長 渡邊 好孝

未来は今の連続ですが、確実に今とは違うのも未来の姿です。日本では人口減少と労働力の低下などから様々な問題が押し寄せています。米国・ロシア・中国・英国・EU 諸国・・・の世界の指導者達は「明るい地球の未来のために・・・」なんて生ぬるい綺麗ごとで現（うつ）を抜かしてはいないようです。

20 世紀の先進諸国は、こぞって発展途上国支援という名目で自国への利益を誘導していましたが、もはや自国の繁栄を優先しなければ明るい未来はないと予測しているようです。宗教上の対立・領土問題・貿易問題・・・これらは立場（希望と利益）の違いから対立を超えて敵対し、命を奪い合う紛争となっています。見方を変えれば、自国や自身の繁栄のために道徳や倫理に背いてまでも、今を打開し、今を生きる人の未来をより善いものにしようと命懸けの取り引きをしているようにも見えます。

組織や自身の「ありたい姿の実現」のためには、それぞれの括りを超えて、行政、企業、自治体、NPO、マスコミ等と、知識や技術、情報を持ち寄り、社会と共にありたい姿のために alliance（連携・同盟・協力して行う事業）をすることによって私たちの道は開きます。私たちの身近のビジネスパートナーやステークホルダーと社会的課題の解決に繋がる活動を展開することが必要です。理学療法士が誕生して 60 年。私たちは医療・介護、保健・福祉・予防等の分野において国民へ質の高いサービスを提供する新興勢力として発展してきたのかもしれない。

理学療法士が取り組むべき社会的課題は新しい展開を迎えています。人間の命や安全に関わること、大きな予算や多くの人が動くことには入念な計画が必要になり「PDCA」で回すことが定番でしたが、現代は消費経済から情報経済へと移行しています。変化の激しい不確実性の社会の中で新しい仕事に挑むためには、行動から始める「D-CAP」も大切になります。サントリーの創業者の鳥井信治郎の言葉を引用すれば「やってみなはれ、やらなわからしまへんで」です。

理学療法士に業務独占はありません。つまり資本主義市場経済社会では市場で同業他者

と比較され選択されることになりますから、遅れは禁物ということです。

組織や個人の「ありたい姿やみたい景色」は、普遍的に変わらない姿でありながらも、具体的に鮮明なほど好奇心が湧きたち、それが行動の源泉になります。

MPTA の事業運営の軸は「PDCA」であるべきですが、「D-CAP」から行わなければならないことも多々あります。過去に今を照らし合わせて反芻ばかりしている人、future trip（未来に思いを馳せながらも、将来を心配し過ぎて怖がり、難しくする）し過ぎる人、過剰分析（何事も深掘りし細部にとらわれ、分析に時間をかけ、先延ばして遅らせる）し過ぎる人、いわゆる考え過ぎの人ばかりで前に進まなければ、組織と個人の成長を阻害する人になります。

これからの組織は Purpose と alliance に注目し事業運営をしなければなりません。そのために理学療法士として目指す Vision と Mission を再確認し組織と個人の共通の理念に取り組みなければなりません。

組織の志と個人の夢を実現するためには、組織代表に権力を委ね国会議員として力を発揮していただかねば叶いません。

本年 7 月には参議院議員選挙があります。国民としての義務を果たす行動をすること。私たちの組織代表に国政の場で国家国民の幸せのために仕事をしていただくことが大切です。MPTA 会員の今年度最大の仕事は、この選挙に家族・友人・知人に賛同をいただき投票行動に繋げることです。どんなに私たちが素晴らしい仕事ができたとしても、国家が法によって認めなければ、思いは伝わらないし、思いを行動に変えることはできません。キャリアを積んでも、やりたいことがあっても「Unanswered calling」になるのです。

未来を予測できることは少ないのですが、良い未来を引き出すことはできます。それは、民主的に国会議員の力を Smart に利用することです。

人々の well-being を高め、ライフステージを支える“仕事”創出し実践しましょう。

《令和7年度計画案》

●未来への投資 2025：『Vision2050』；2050年の社会を明るくする人財を育成する。

- ・MPTA 新時代構想会議への自由参加：多くの声を聞き「Vision：目的：戦略」を創る。
- ・仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会の活動支援

◎ブランディング：MPTA 利用価値向上を図る（令和6年度事業継続、一部修正）

I. インナーブランディング：理学療法士を理解する

- ・会員に対して：PT 協会・MPTA の事業、取り組み、目指すべき姿の啓発活動。
- ・全会員がキャリアアップや成長に繋がる機会を提供する。MPTA 会員として、自己成長を実感でき、理学療法士として働くことの満足度を高める。

II. アウターブランディング：理学療法士の認知と利用価値を訴求する。

- ・社会に対して：国会議員、県市町村首長・議員、行政、多団体との対外的な各種コミュニケーション活動より、MPTA・理学療法を訴求し認知度を高める。社会的価値を向上させ、理学療法士の職域拡大、更なる利用拡大を目指す。

◎重点事業：MPTA 成長戦略の3本柱

- ①組織代表を国会議員にする：国県市町村議員に政策提言し政治に関心を持つ
- ②自律分散型協調組織育成：支部活動活性化。支部間連携の促進。支部が MPTA を活性化させる
- ③E-nudge 委員会：MPTA 全体を活性化させる nudge 行動をする

～ 継続事業 ～

- 組織率向上：新卒者・未入会者の加入促進
- 登録理学療法士 100%を目指す。
- 臨床実習指導者育成：
 - ・MPTA 主催の臨床実習指導者講習会開催。養成校開催時の運営支援。
- 循環器病対策推進委員会：宮城県民の健寿命の延伸を目指す。
 - ・脳卒中と心臓病に分け、二本立てとする（その他の循環器病も含む）専門領域研修会等の支援
 - ・心臓リハビリテーションに関する研修会の企画と開催（心臓リハ指導士を目指す方の支援）
- 県市町村各種事業への協力

- ・市町村、町内会、各種団体からの委託事業等を積極的に受託する。提案する。

○先進リハ機器活用推進委員会：先進リハ機器、管理機器等の理解。DX 推進のため研修会開催。

○理学療法士を看板とする NPO や個人事業者支援：

- ・多様な分野で活動する理学療法士が増えていく。先進事例を紹介し支援する。多様性を学ぶ。

◇令和7年度の主な事業（案）

：各局・部・委員会事業計画案をご参照ください。

第 3 号議案

令和 7 年度活動計画案の承認を得る件

【提案理由】

定款第 24 条、第 45 条、第 46 条の定めるところにより、令和 7 年度の活動計画の承認を得たい。

令和7年度事業計画

(事務局)

●総務部

1 事業計画

- (1) 理事会会議録記録、整理、保管事業
- (2) 各種会議運営、調整事業
- (3) 各局・各部との連絡、調整事業
- (4) 各種慶弔事業
- (5) 各種文書受領事業
- (6) 各種文書発信事業
- (7) 総会資料作成事業
第17回一般社団法人宮城県理学療法士会総会資料の作成・発行
- (8) 事務器購入事業：名刺・封筒等の購入
- (9) 事務器整備事業：購入物品の管理および修理
- (10) 広告や後援等
- (11) 事務職員雇用管理

2. 運営計画

部会は年1回開催予定

●会員情報管理部

1 事業計画

- (1) 会員管理事業（会員動向・管理、包括的会員管理システムの対応）
- (2) 会員名簿作成・管理事業（会員現状の把握・管理・情報提供）

2. 運営計画

部会は必要時開催

●広報部

1 事業計画

- (1) ニュース編集・発送事業
ア 年2回
発行予定： NO.175（2025年7月）
NO.176（2026年1月）
イ 内容：年2回発行予定
原稿回収・編集作業・印刷依頼（発送含め業者委託）
- (2) FAXニュース編集・配信事業
ア 研修会等のお知らせ 随時配信（年間20-30件）
イ 原稿回収・編集作業・配信（NTT FAX配信サービス利用）
- (3) ホームページ管理事業
ア ホームページ適宜変更
- (4) SNS管理事業
ア Instagramの開設・管理・運営

(財務局)

●経理財務部

1 事業計画

- (1) 会費に関する事業
ア 公益社団法人日本理学療法士協会より県士会費、士会援助金、講習会受講費受領
イ 会費納入に関する会員への周知
- (2) 会計に関する事業
ア 経費の仮払、立替金精算
イ 事務員の給与支払、源泉徴収票の送付
ウ 各種請求の振込、源泉所得税の納付
エ 講師料に係る支払調書の作成・送付
オ 報酬、不動産使用に係る法定調書の作成・提出
カ 収支予算案、決算報告書の作成
キ 役員の交通費、渉外費等の執行・管理
ク 各部局における事業費、運営費管理、運用の円滑化

2 運営計画

- (1) 部会 適宜開催予定
- (2) 監査 前期末と年度末に開催予定

(事業局)

●公益事業管理部

1 事業計画

- (1) 3士会協働事業の管理・運営
- (2) 協会主催や市町村支援事業等の新規事業の管理・運営
- (3) その他記念事業等の管理・運営

2 運営計画

部会を適宜開催

●士会事業管理部

1 事業計画

- (1) 会員親睦事業
- (2) 就職支援事業(求人情報掲載に関する窓口)
- (3) 他部局開催の事業についてのサポート及び調整
- (4) その他士会内での新規事業等に関する支援・調整

2 運営計画

- (1) 部会を適宜開催

●法人事業管理部

1 事業計画

- (1) 法人運営に関する書類管理・保管
- (2) 法人運営に関する登記等の手続き

2 運営計画

部会を適宜開催

(学術局)

●学術大会部

1 事業計画

- (1) 第29回宮城県理学療法士学術大会
 - ア 日時：2026年2月8日(日)
 - イ 大会長：青木 和人
 - ウ 会場：未定
- (2) 第30回宮城県理学療法士学術大会
 - ア 日時：2027年2月7日(日)(予定)
 - イ 大会長：片岡 洋樹
 - ウ 会場：未定

2 運営計画

- (1) 部会を年間4回程度開催予定

●学術誌部

1 事業計画

- (1) 理学療法の歩み編集発行事業(第37巻1号)
 - ア 方針：第28回宮城県理学療法学会の講演者に対して特別寄稿論文の執筆を依頼(掲載予定)
 - イ 内容：随時研究論文を募集し、特別寄稿論文や養成校・施設紹介に関して掲載を検討

イ 内容：

- (ア) 巻頭言
- (イ) 特別寄稿：2題程度(学会関連と一般)
- (ウ) 研究報告：3題程度
- (エ) 講座：1題
- (オ) 施設紹介：1施設
- (カ) 養成校紹介：1校

ウ 発刊：2026年3月予定

2 運営計画

- (1) 部会を年間2回程度開催予定
- (2) 機関誌のweb化の検討(継続審議)
- (3) 論文投稿数の増加に伴い、編集委員・査読委員の増員を検討

●専門領域研究部

1. 事業計画

- (1) 宮城県理学療法士会「研究助成制度」の運営
- (2) 県士会会員における専門領域別の交流事業
- (3) 研修会開催(4回：予定)

2. 運営計画

- (1) 部会を年間2回程度開催予定

<教育局>

●生涯学習部

◎登録理学療法士班

1. 事業計画

- (1) 観察による運動・動作分析-身体運動学に基づいた分析法の基礎-

ア 日時：未定

イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）

ウ 講師：藤澤宏幸，村上賢一，我妻昂樹

- (2) 心理学を活かした動作指導法-実践・運動学習論アプローチ2024（事前指導）-

ア 日時：未定

イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）

ウ 講師：鈴木博人，我妻昂樹

- (3) 基礎からわかる 浮腫の理学療法 ～ 浮腫の病態生理から対処法の例まで～

ア 日時：未定

イ 会場：Web開催

ウ 講師：小野部純，鋤明佳代子

- (4) 回復期における脳卒中患者に対するリハビリテーション～急性期から回復期，
回復期から生活期にかけて～

ア 日時：未定

イ 会場：Web開催予定（zoom）

ウ 講師：阿部千恵，木村裕，工藤慎也，佐々木友也

- (5) 身体活動に伴う呼吸循環応答 - 運動負荷試験の見方が変わる -

ア 日時：未定

イ 会場：Web開催予定（zoom）

ウ 講師：高橋一揮，小野部純，鋤明佳代子

- (6) 触診&運動器理学療法実技セミナー

ア 日時：未定

イ 会場：東北保健医療専門学校 or WEB（オンデマンド）

ウ 講師：小宮山与一，栗村竜也，平山和哉，黒木薫

- (7) 呼吸リハビリテーション研修会

ア 日時：未定

イ 会場：Wed開催予定（zoom）

ウ 講師：小川浩正，黒澤一，齋藤浩二，高橋識至，中田隆文，高橋一揮，澤邊泰，合田尚弘

- (8) 身体運動学から捉えるバランス制御と理学療法アプローチ

ア 日時：未定

イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）

ウ 講師：藤澤宏幸，鈴木誠

- (9) 基礎から学ぶ脳卒中患者の病態と動作分析-神経学的視点と身体運動学的視点から
動作を視る-

ア 日時：未定

イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）

ウ 講師：村上賢一，我妻昂樹

- (10) 心理学を活かした動作指導法-実践・運動学習論アプローチ2024(事後指導・練習計画編)-

ア 日時：未定

イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）

ウ 講師：鈴木博人，我妻昂樹

- (11) 実技研修会 -胸部のフィジカルアセスメント・呼吸介助-

ア 日時：未定

イ 会場：東北文化学園大学（対面開催）

ウ 講師：高橋一揮，合田尚弘

- (12) 地域理学療法の展開

ア 日時：2026年1月18日

イ 会場：仙台青葉学院大学（ハイブリッド開催予定）

ウ 講師：金谷さとみ，芝崎淳，中田隆文

- (13) パーキンソン病に対する最新の病態理解と治療、理学療法の理論と実際

ア 日時：未定

イ 会場：Web開催予定

ウ 講師：馬場徹，及川宙

- (14) 小児リハビリテーションにおけるADL評価と実践

ア 日時：未定

イ 会場：Web開催予定

ウ 講師：高橋恵里
(15) いたみの専門家から学ぶ慢性疼痛への理解および臨床実践

ア 日時：未定

イ 会場：対面開催予定

ウ 講師：伊藤裕之、二瓶健司、石村慶太
(16) 理学療法部門管理者を対象とした研修会（仮）

ア 日時：未定

イ 会場：未定（ハイブリッド開催）

ウ 講師：安孫子洋、鈴木誠、鈴木博人、他
(17) 産業保健理学療法に関する研修会（仮）

ア 日時：未定

イ 会場：未定（ハイブリッド開催）

ウ 講師：調整中（コーディネート：鈴木博人）
(18) 循環器理学療法に関する研修会（仮）

ア 日時：未定

イ 会場：未定（ハイブリッド開催）

ウ 講師：調整中（コーディネート：鈴木博人）

◎前期後期研修班

1. 事業計画

(1) 第1回新人オリエンテーション開催事業

ア 日時：2025年8月31日（日）

イ 内容：前期研修A-1 職業人と倫理

ウ 会場：東北文化学園大学+Web

(2) 第2回新人オリエンテーション開催事業

ア 日時：未定（冬頃の開催を予定）

イ 内容：テーマ1 前期研修A-6 生涯学習について
テーマ2 新人理学療法士向け研修会（内容未定）

ウ 会場：未定

(3) 症例検討会開催事業

ア 日時：発表者を随時募集し、応募があり次第開催（各領域3回程度を予定）

イ 内容：後期研修 E領域別研修（事例） E-1 神経系理学療法学
E-2 運動器障害系理学療法学
E-3 内部障害系理学療法学

※前期研修履修者について、自施設に登録理学療法士がいない場合のみ、
前期研修D（実地研修）D-2症例検討会の聴講、として受講できる。

ウ 会場：未定（対面またはオンライン開催）

◎認定専門理学療法士班

1. 事業計画

(1) 認定理学療法士（運動器）臨床認定カリキュラム

ア 日時：2025年9月1日～2026年1月31日（オンデマンド配信）

イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ

ウ 講師：千葉渉、平山和哉、鈴木博人、阿部玄治、鈴木誠、栗村竜也、成田貴紀、
青木和人、黒木薫、矢口春木、吉田高幸、金子亮太郎、小宮山与一、
鈴木佑介、畠中聡

(2) 認定理学療法士（脳卒中）臨床認定カリキュラム

ア 日時：2025年9月1日～2026年1月31日（オンデマンド配信）

イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ

ウ 講師：村上賢一、片岡洋樹、関崇志、神将文、佐々木友也、阿部千恵、安孫子洋、
芝崎淳、三田村徳、我妻昂樹

(3) 認定理学療法士（呼吸）臨床認定カリキュラム

ア 日時：2025年9月1日～2026年1月31日（オンデマンド配信）

イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ

ウ 講師：高橋一揮、澤邊泰、藤村伸、前田里美、尾形知美、藤原裕太、廣瀬景子、
片山望、鈴木翔

2. 部内構成

部長：釧明佳代子

班長：沼田純希（前期後期研修班）

阿部玄治（専門認定理学療法士班）

吉田高幸（登録理学療法士班）

部員：荒木草太、山田祥康、長井真弓

教育部

1. 事業計画

(1) 運動生理学入門（仮）

ア 日時：6/4（水）、11（水）、18（水）、25（水）（1コマのナイトセミナー実施予定）

- イ 会場：Web開催予定（zoom）
- ウ 講師：鈴木誠、小野部純、高橋一揮、釼明佳代子
- (2) 触診技術の臨床応用～筋触診から軟部組織の触診を症例から学ぶ～（仮）
- ア 日時：6月頃を予定（午前2コマ）
- イ 会場：対面開催予定（東北文化学園大学）
- ウ 講師：未定
- (3) ハンドリング技術－基本的な操作法から症例を対象とした操作法まで－（仮）
- ア 日時：8月頃を予定（4コマ）
- イ 会場：東北文化学園大学（対面開催予定）
- ウ 講師：鈴木誠、村上賢一
- (4) 姿勢・動作分析入門～姿勢・動作の見るべきポイントを掴む～（仮）
- ア 日時：10月頃を予定（午前2コマ）
- イ 会場：東北文化学園大学（対面開催予定）
- ウ 講師：未定
- (5) 理学療法介入の進め方入門～臨床の考え方を広げる第一歩～（仮）
- ア 日時：12月頃を予定（4コマ）
- イ 会場：東北文化学園大学 / Zoom（ハイブリット開催予定）
- ウ 講師：藤澤宏幸、村上賢一、吉田高幸、我妻昂樹、松坂大毅

2. 部内構成

部長：我妻昂樹
 副部長：平山和哉
 部員：齋藤朱里、高野陽太、千田凉人、長瀬蔵人、三上愁斗

（社会局）

●予防と健康づくり部

1 事業計画

- (1) 仙台市介護予防月間
 - ア 仙台市介護予防月間 オープニングイベント
 - 内容：ブース出展（運動機能チェック）
 - 測定項目…体力測定及びザリッツ→測定者へ測定結果のフィードバック
 - 理学療法士についての広報活動
 - 介護予防啓発の講話と運動指導（別ブースでの健康講話及び体操教室の実施）
 - イ 仙台市市民センターとの共催イベント（3会場を予定）
 - 内容：地域住民に対して介護予防教室の提供
 - 各市民センターとの打ち合わせを行い、講話の実施
- (2) 耳の日記念手話祭り
 - 内容：健康医療コーナーブースを展示会場内の一角に設け、参加者に対して日常生活上での日常生活動作、身体に対しての情報提供や健康相談、握力測定等を行う。
- (3) その他→派遣依頼があった場合、その都度対応する。
 - ア 元気アップフェアinおおがわらへの派遣
 - イ 宮城県老人クラブ連合会からの講師派遣依頼
 - ウ 大郷町いきいき百歳体操への講師派遣
 - エ 地域における健康相談事業「フラットいしかいサロン」講師派遣

2 運営計画

会議を年間5～6回予定。
 会議は事業前の開催を主とし、対面・リモートでの開催を前提とする。
 広報は、県士会ホームページ、県士会公式LINEアカウントを有効活用する。

●スポーツ部

1 事業計画

- (1) 東北身体障がい者選手権水泳競技大会サポート事業
 - ア 開催予定：令和7年6月上旬
 - イ 内容：クラス分け委員として参加者の機能評価および評価の介助
- (2) テイラー・アンダーソンカップサポート事業
 - ア 開催予定：未定
 - イ 内容：女子サッカーチーム専属フィジオとして試合前後のコンディショニングおよび試合中の応急手当
- (3) 国際車いすテニス大会 SENDAI OPEN 2025 サポート事業
 - ア 開催予定：令和7年 未定
 - イ 内容：選手に対して、試合前後のコンディショニングおよびテーピングの実施
- (4) 研修会事業
 - ア 開催予定：未定
 - イ 内容：スポーツリハビリテーションに関する内容の研修会開催

2 運営計画

会議：0回開催（随時オンライン等で打ち合わせ）

●医療保険部

1 事業計画

- (1) 研修会開催事業：リハビリテーションに関わる診療報酬研修会の開催
- (2) 情報収集事業：日本理学療法士協会診療報酬担当のメーリングリストからの情報収集
日本理学療法協会等が主催する診療報酬に関わる講習会への参加
- (3) 情報提供事業：情報交換会の開催会員へ診療報酬に関わる情報提供
- (4) その他：診療報酬に関する各施設との情報交換会

2 運営計画：年3回部会開催予定。

●介護保険部

1 事業計画

- (1) 各種会議への出席
仙台市ひとにやさしいまちづくり推進協議会等
- (2) 介護保険情報の収集・提供
必要に応じて県士会ホームページへの情報掲載や、疑義解釈等の確認を行う。
- (3) 介護保険関連のアンケート・研究調査の調整
日本理学療法士協会等からのアンケート・調査依頼への調整・取りまとめを行う。
- (4) 介護保険関連施設勤務者による症例報告会

2 運営計画：部会を年2回開催予定

（ブロック局）

●仙南支部

1 事業計画

- (1) 研修会事業
ア 仙南・岩沼支部共同開催研修会 年2回
イ 仙南・岩沼支部共同開催症例検討会 年2回

2 運営計画

運営会議 年2回

●岩沼支部

1 事業計画

- (1) 研修会事業
ア 仙南・岩沼支部共同開催研修会 年2回
イ 仙南・岩沼支部共同開催症例検討会 年2回

2 運営計画

運営会議 年2回

●太白支部

1 事業計画

- (1) 太白支部主催の研修会を開催
ア 「脳卒中者の歩行再建を考える研修会 第16回」
イ 開催日：未定

2 運営計画

1回開催

●青葉支部

1 事業計画

青葉支部主催の講習会を1回開催する予定（詳細は検討中）

2 運営計画

令和6年度に1回の開催を予定（詳細は検討中）

●若林支部

1 事業計画

- (1) 研修会事業
県内・外の理学療法士を講師として招き、
①認定スクールトレーナーに関する研修会を1回
②産業理学療法に関する研修会を1回
- (2) 交流会事業

若林支部主催の交流会を開催予定

2 運営計画

運営会議を年2回実施予定

●宮城野支部

1 事業計画

- (1) 宮城野支部主催の講習会の開催（詳細は検討中）
- (2) 宮城野支部主催の交流会の開催（詳細は検討中）

2 運営計画

宮城野支部運営会議の開催（詳細は検討中）

●泉支部

1 事業計画

- ア 支部の組織作り
- イ 連絡網の作成
- ウ 支部での研修会の企画運営等

2 運営計画

運営会議を年2回実施予定

●塩釜支部

1 事業計画

- (1) 塩釜支部圏座談会の開催

ア 日時：6月

イ 場所：坂総合クリニック1号館 8階 大会議室

ウ 内容：PTOTによる意見交換、塩釜支部圏内の各病院・施設紹介

- (2) 第1回研修会（ハイブリッド形式）の開催

ア 日時 8月 2時間程度

イ 場所：坂総合クリニック1号館 8階 大会議室、zoomオンライン

ウ 内容：未定

エ 講師：未定

- (3) 第2回研修会（ハイブリッド形式）の開催

ア 日時：10月

イ 場所：坂総合クリニック1号館 8階 大会議室、zoomオンライン

ウ 内容：未定

エ 講師：未定

- (4) 症例検討会の開催

ア 日時：12月

イ 場所：坂総合クリニック1号館 8階 大会議室、zoomオンライン

ウ 内容：後期研修 E領域別研修（事例） E-3内部障害系理学療法学

- (5) 交流会の開催

ア 日時・場所：未定

イ 定員：20名

2 運営計画

12回開催

●黒川支部

1 事業計画

- (1) 支部組織構成
 - ア 連絡網の作成
 - イ 研修会企画

2 運営計画

運営会議を年1回実施予定

●大崎支部

1 事業計画

- (1) 第1回研修会（ハイブリッド形式）の開催

ア 日時 6月上旬

イ 場所 未定

ウ 内容 症例発表の準備や方法について

エ 講師 県内1名、大崎支部1名 計2名

- (2) 第2回研修会（ハイブリッド形式）の開催

ア 日時 7月27日（日）

イ 場所 未定

ウ 内容 大腿骨近位部骨折の理学療法をともに考える

－病期別にみた評価・治療のポイント－

エ 講師 海津 陽一 先生（日高リハビリテーション病院）

- (3) 第1回症例検討会の開催

ア 日時 秋～冬

イ 場所 zoomオンライン

- ウ 内容 症例検討会 2～3症例程度
- (4) 交流会の開催
- ア 日時、場所：未定
- イ 定員 20名
- 2 運営計画
会議を2～3回程度開催予定
- 石巻支部
- 1 事業計画
 - (1) 研修会事業
 - ア 県内・外の理学療法士や他職種を講師として招き、研修会を年4回実施予定
 - イ 石巻支部主催の交流会を1回開催予定
 - (2) 症例発表会を実施(1回/年)
- 2 運営計画
会議を4回程度実施予定
- 栗原支部
- 1 事業計画
 - (1) 研修会事業
年2回実施予定(詳細未定)
 - (2) 懇親会事業
年1回実施予定(詳細未定)
- 2 運営計画
運営会議を年3回実施予定
- 登米支部
- 1 事業計画
 - (1) 一般研修会事業
外部講師を招いての研修会を1回開催
 - (2) 介護予防運動普及啓発事業
地域の要請に応じて介護予防講座を年10回開催
 - (3) かつぱマラソンボランティアでの参加
- 2 運営計画
運営会議を年2回実施
- 気仙沼支部
- 1 事業計画
 - (1) 気仙沼地区勉強会
 - ア 対面での研修会を年15回開催
 - (ア) 上肢に対する理学療法評価・アプローチ①
 - (イ) 上肢に対する理学療法評価・アプローチ②
 - (ウ) スポーツ障害に対する理学療法評価・アプローチ
 - (エ) 脳血管疾患に対する理学療法評価・アプローチ
 - (オ) 内部障害に対する理学療法評価・アプローチ
 - (カ) 生活とは?どのように捉え臨床に活かしていくか
 - (キ) 脳血管疾患に対するハンドリングについて①
 - (ク) 脳血管疾患に対するハンドリングについて②
 - (ケ) 心大血管疾患に対する理学療法評価・アプローチ
 - (コ) 小児に対するリハビリテーション連携について
 - (サ) 呼吸器に対する理学療法評価・アプローチ
 - (シ) 症例発表
 - (2) 宮城県理学療法士会交流スポーツ大会
 - ア 目的：宮城県理学療法士会会員の交流
 - イ 内容：ソフトバレーボール+ボッチャ
 - ウ 10月開催予定。石巻での開催予定
 - エ 気仙沼支部・石巻支部・塩釜支部の3支部共催
 - (3) 気仙沼支部新入歓迎会
参加人数：50名予定
- 2 運営計画
会議8回開催
- (各種委員会)
- 災害支援対策委員会
- 1 事業計画

- (1) 災害リハビリテーション基礎研修
 - ア 日 時：2025年6月14日（土）
 - イ 会 場：東北文化学園大学
 - ウ 内 容：全国で実施されている初学者向け研修
 - エ 講 師：熊本JRAT事務局次長 佐藤亮氏
- (2) REHUG研修会
- (3) 人材育成事業
 - JIMTEF災害医療研修（ベーシック・アドバンス・スキルアップ）参加
- (4) JRAT-MIYAGI研修会事業
- 2 運営計画
 - 運営会議を年6回実施
- 表彰委員会
 - 1 事業計画
 - 表彰検討・表彰準備事業
 - 2 運営計画
 - 委員会適宜開催
- 理学療法の日運営委員会
 - 1 事業計画
 - (1) 理学療法の日に関する県民への啓発イベント等の実施
 - 2 運営計画
 - (1) 委員会を適宜開催
- 組織調査委員会
 - 1 事業計画
 - (1) 県内養成校卒業生調査
 - 組織率向上に向けた入会促進の基礎資料として、県内就職者の実数把握
 - (2) その他理事会による依頼調査
 - 2 運営計画
 - 適宜開催
- 3職種リハ振興委員会
 - 1 事業計画
 - (1) 訪問リハビリテーション地域リーダー会議
 - ア 日 時：2025年8月（予定）
 - イ 会 場：東京都内またはオンライン
 - (2) 宮城県地域リハビリテーション研修会（訪問リハビリテーション実務者研修会）
 - ア 日 時：未定
 - イ 会 場：仙台市内（対面開催、もしくはハイブリッド開催）
 - ※宮城県作業療法士会、宮城県言語聴覚士会と共に開催。
 - 2 運営計画：委員会を年2回開催予定
- 先進リハ機器活用推進委員会
 - 1 事業計画
 - (1) 先進リハ機器体験会
 - ア 日 時：2025年8月（予定）
 - イ 会 場：仙台駅周辺
 - ※神経理学療法学会宮城地方会と共に開催検討
 - 2 運営計画：委員会を年2回開催予定
- E-nudge委員会
 - 1 事業計画
 - (1) 委員会の行動指針
 - ・仲間とともに、新たな一步の可能性を考える。
 - ・新しい事に挑戦し続け、理学療法の楽しみ方を探究する。
 - ・多様性の理解から未来を創造する。
 - (2) 委員会内役割の変更
 - ア 委員長：水戸奈津美
 - イ 副委員長：佐藤衛、増山啓太、我妻昂樹
 - ウ 企画及び運営担当：菅野美菜子、今野元貴、庄司剛仁、鈴木彪流、瀬戸厚吏、近藤貴大、齋藤朱里、千田涼人、三上愁斗、大須賀愛依、長瀬蔵人
 - エ 会計担当：増山啓太

オ 支援理事：三田村徳、鈴木博人

(3) イベント

ア 交流会（年2回）：開催方法は検討中

- ・新人及び若手の交流を促進するための企画（新人歓迎会）
- ・学生スポーツ大会（後援）

イ ミニ勉強会（年5回）：原則、ハイブリッドで開催

若手が一歩踏み出すきっかけとなるような、他研修会と重複しないミニ勉強会を企画
講師は各支部に所属するPTから該当するような人財を紹介し、県内のPTを繋ぐ

- ・学生対象企画
- ・支部・委員会との共同企画
- ・県士会の研修で扱われない少数からニーズのある領域の企画
- ・国際交流・支援等委員会とのコラボ企画（WPCに関連させた企画）
- ・その他ラフトークなど独自の企画

2 運営計画

会議を年間12回程度開催予定（うち2回は対面開催）

○政策検討委員会

1 事業計画

(1) 広報活動

- ア 一般社団法人宮城県理学療法士会 士会ニュースへの寄稿
- イ LINE、FBを活用した情報発信

(2) 研修会・勉強会の開催

- ア 小川克巳参議院議員 勉強会
- イ 田中まさし参議院議員 勉強会
- ウ 医療政策勉強会
- エ 養成校に対する主権者教育

(3) 議員・他団体との交流

- ア 宮城県選出国会議員および県議会議員との意見交換会の開催
- イ リハビリテーション他団体、医療専門職、他団体との懇話会
- ウ 理学療法士の職域拡大のための県内自治体首長との懇談会
- エ 宮城県選挙管理委員会との連携

(4) 組織代表の活動の応援

- ア メインサポーター登録周知
- イ 遊説企画の調整

2 運営計画

運営会議の開催18回予定

○臨床実習指導者講習会運営委員会

1 事業計画

(1) 講習会：5回

- ア 日時：2025年6月14日（土）、15日（日）
開催主体：一般社団法人宮城県理学療法士会
開催方法：Web
募集人数：40名
- イ 日時：2025年8月23日（土）、24日（日）
開催主体：仙台リハビリテーション専門学校
開催方法：Web
募集人数：60名
- ウ 日時：2025年10月中旬
開催主体：仙台医健・スポーツ専門学校
開催方法：Web
募集人数：60名
- エ 日時：2025年11月15日（土）、16日（日）
開催主体：専門学校仙台総合医療大学校
開催方法：Web
募集人数：40名
- オ 日時：2026年2月14日（土）、15日（日）
開催主体：東北文化学園大学
開催方法：Web
募集人数：60名

(2) 研修会&交流会：1回

- ア 日時：未定
開催主体：一般社団法人宮城県理学療法士会
開催方法：未定

- 2 運営計画
会議1回開催（2026年度調整会議）

○国際交流・支援等委員会

1 事業計画

(1) 委員会の活動指針

異文化・多文化の相互理解を深め、グローバルヘルスへの貢献や国際・地域社会の安定を目指していくため、以下3つを大事にしながら企画を進める。

- ア 海外PTや外国人との国際交流
- イ 在日・在留外国人や外国人材への支援
- ウ 多様化する社会へ柔軟に対応

(2) イベント

研修会（年5回）：現場からのハイブリッドシステムを利用した方法で計画

ア オンラインで繋ぐJICA海外協力隊（仮）

イ 医療通訳・宮城の実践を知ろう（仮）：国際リハビリテーション研究会との共同企画

ウ 2024年パリオリンピック・パラリンピック活動報告（仮）

エ World Physiotherapy Congress 2025の活動報告（仮）：E-nudgeとの共同企画

オ 国内・地域における理学療法士の活動を知ろう（仮）

2 運営計画

会議を年間5回程度開催予定

○仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会

1 事業計画

(1) 国策である「仕事と家庭の両立支援対策」の理解・啓発を図り、会員のコミュニティ形成の場としての事業を展開

ア 研修会・勉強会の開催

イ 会員のコミュニティ形成の場作り

2 運営計画

会議適宜開催

○OMPTA新時代構想会議

1 計画運営

運営会議を年4回実施予定

○組織検討委員会

1 事業計画

(1) 規程整備事業（継続事業）

(2) 組織改廃調査検討提言

2 運営計画

会議適宜開催

○第45回東北理学療法学術大会準備委員会

1 運営計画

運営会議を年4回実施予定

○60周年・法人20周年記念誌編集委員会

1 事業計画

(1) 士会事業に関する情報収集とまとめ

(2) 沿革作成に関する情報収集とまとめ

2 運営計画

(1) 委員会を適宜開催

○循環器病対策推進委員会

1 事業計画

(1) 各種会議出席

ア 日本循環器理学療法学会 循環器病対策基本法リハビリテーション担当者情報交換会

(2) 講習会の実施

ア 循環器理学療法の講習会による啓蒙活動（各ブロックとの共同開催）

2 運営計画

会議を適宜開催

○選挙管理委員会

1 事業計画

(1) 令和7年度役員選挙実施事業

2 運営計画

會議適宜開催

第 4 号議案

令和 7 年度予算案の承認を得る件

【提案理由】

定款第 24 条、第 45 条、第 46 条の定めるところにより、令和 7 年度の予算案の承認を得たい。

令和7年度 一般社団法人 宮城県理学療法士会 予算案

令和7年4月1日～令和8年3月31日

【一般会計】

<収入の部>

(単位:円)

大科目	中科目	令和6年度予算	令和7年度予算	差額	備考
会費収入	会費収入	16,060,000	15,955,000	△ 105,000	
	会費	14,400,000	13,950,000	△ 450,000	年会費9,000@1,550名
	士会援助金	1,660,000	2,005,000	345,000	士会援助金1,500,000+100@1,550名、生涯学習制度運営に関する費用200,000+2,000@75名
事業収入		9,123,500	7,993,000	△ 1,130,500	
事業局		1,405,000	1,240,000	△ 165,000	
	公益事業管理部	1,300,000	1,100,000	△ 200,000	市町村、他団体委託事業
	士会事業管理部	105,000	140,000	35,000	交流会参加費(各支部1回開催(14回開催) 500円@20名参加を想定)
学術局		876,000	1,120,000	244,000	
	学術大会部	756,000	1,000,000	244,000	学術大会参加費 会員1,500円@640名、一般5,000@8名
	専門領域研究部	120,000	120,000	0	交流事業参加費等
教育局		6,050,000	5,255,000	△ 795,000	
	生涯学習部	6,000,000	5,195,000	△ 805,000	
	前期後期研修班	0	0	0	
	登録理学療法士班	4,000,000	4,495,000	495,000	講習会参加費
	認定専門理学療法士班	2,000,000	700,000	△ 1,300,000	臨床認定カリキュラム受講費
	教育部	50,000	60,000	10,000	研修会受講費(非会員)
社会局		20,000	20,000	0	
	予防と健康づくり部	0	0	0	
	スポーツ部	15,000	15,000	0	研修会受講費500@30名
	医療保険部	5,000	5,000	0	研修会、情報収集・提供事業等
	急性期班	3,000	3,000	0	
	回復期班	2,000	2,000	0	
	介護保険部	0	0	0	
	生活期班	0	0	0	
ブロック局		727,500	313,000	△ 414,500	
	仙南支部	20,000	20,000	0	研修会受講費(2回) 500@20名×2
	岩沼支部	52,500	50,000	△ 2,500	研修会受講費(2回) 500@30名×2 交流会費(1回)
	太白支部	45,000	0	△ 45,000	
	青葉支部	30,000	30,000	0	
	若林支部	30,000	15,000	△ 15,000	交流会参加費500@30名
	宮城野支部	15,000	10,000	△ 5,000	交流会参加費500@20名
	泉支部	30,000	20,000	△ 10,000	研修会受講費等
	塩釜支部	20,000	3,000	△ 17,000	研修会受講費
	黒川支部	5,000	0	△ 5,000	
	大崎支部	5,000	15,000	10,000	勉強会参加費 県外JPTA500@20名、OT1000@5名(1回)
	石巻支部	10,000	20,000	10,000	交流会参加費 500@40名
	栗原支部	5,000	5,000	0	
	登米支部	5,000	0	△ 5,000	
	気仙沼支部	455,000	125,000	△ 330,000	非会員1,500@5名、他職種1,000@5名 (10回)
委員会		45,000	45,000	0	
常設委員会	E-nudge委員会	35,000	35,000	0	
	国際交流・支援等委員会	10,000	10,000	0	勉強会参加費(非会員 1,000@10名)
雑収入		21,000	23,000	2,000	
	受取利息	1,000	3,000	2,000	
	雑収入	20,000	20,000	0	
当期収入合計(A)		25,204,500	23,971,000	△ 1,233,500	
前年度繰越金		34,954,676	35,196,910	242,234	
収入合計(B)		60,159,176	59,167,910	△ 991,266	

<支出の部>

(単位:円)

大・中科目	小科目	令和6年度予算	令和7年度予算	差額	備考
事業費支出		26,730,994	27,846,357	1,115,363	
事務局		4,294,200	4,014,600	△ 279,600	
	総務部	2,850,000	2,050,000	△ 800,000	
	総務費	200,000	200,000	0	
	広告後援費	150,000	150,000	0	
	資料発送印刷費	1,200,000	400,000	△ 800,000	
	保険料	1,300,000	1,300,000	0	
	会員情報管理部	55,000	55,000	0	
	会員管理費	55,000	55,000	0	
	広報部	1,389,200	1,909,600	520,400	
	サーバー管理費	239,600	239,600	0	
	ホームページ・SNS管理費	39,600	440,000	400,400	
	ニュース印刷発送費	900,000	1,020,000	120,000	印刷および配送費高騰のため増額
	FAXニュース通信費	210,000	210,000	0	
事業局		2,165,000	2,180,000	15,000	
	公益事業管理部	1,300,000	1,100,000	△ 200,000	
	土会事業管理部	735,000	980,000	245,000	交流会費(各支部1回開催(14回開催) 20名参加を想定)
	法人事業管理部	130,000	100,000	△ 30,000	
財務局		4,170,000	4,270,000	100,000	
	経理財務部	4,170,000	4,270,000	100,000	
	会計費	700,000	800,000	100,000	
	東北ブロック協議会支援金	1,120,000	1,120,000	0	
	役員行動・管理費	1,800,000	1,800,000	0	
	税務委託費	550,000	550,000	0	
学術局		3,201,000	3,575,000	374,000	
	学術大会部	756,000	850,000	94,000	
	学術大会費	576,000	720,000	144,000	講師謝金、旅費交通費、備品消耗品費等
	抄録等印刷発送費	50,000	0	△ 50,000	
	会場費	130,000	130,000	0	会場使用料
	専門領域研究部	1,375,000	1,415,000	40,000	
	研究助成事業	630,000	620,000	△ 10,000	研究助成金、ボランティア費等
	専門領域交流事業	675,000	675,000	0	交流会事業支援等
	研修会費	70,000	120,000	50,000	講師謝金等
	学術誌部	1,070,000	1,310,000	240,000	
	編集作業費	10,000	30,000	20,000	事務用品費、ボランティア費
	原稿料	60,000	80,000	20,000	
	印刷製本費・通信運搬費	1,000,000	1,200,000	200,000	印刷製本費、発送費
教育局		4,110,000	4,945,000	835,000	
	生涯学習部	3,750,000	4,395,000	645,000	
	前期後期研修班	300,000	400,000	100,000	講師謝金(2回分)、会場使用料(2回分)、人件費、備品消耗品費等
	登録理学療法士班	2,750,000	3,295,000	545,000	講師謝金、会場使用料、人件費、備品消耗品費等
	認定専門理学療法士班	700,000	700,000	0	講師謝金、備品消耗品費等
	教育部	360,000	550,000	190,000	
	研修会費	360,000	550,000	190,000	講師謝金、会場使用料、人件費、備品消耗品費等
社会局		630,000	718,000	88,000	
	予防と健康づくり部	210,000	130,000	△ 80,000	派遣費用
	スポーツ部	240,000	240,000	0	東北障がい者選手権水泳大会、国際車いすテニス大会SENDAI OPEN
	医療保険部	140,000	308,000	168,000	研修会、情報収集・提供事業等
	急性期班	70,000	154,000	84,000	
	回復期班	70,000	154,000	84,000	
	介護保険部	40,000	40,000	0	事例報告会
	生活期班	40,000	40,000	0	
ブロック局		3,591,698	3,620,757	29,059	
	仙南支部	250,000	100,000	△ 150,000	研修会(Zoom使用)
	岩沼支部	40,000	100,000	60,000	研修会(Zoom使用)
	太白支部	46,698	68,972	22,274	研修会(Zoom使用)
	青葉支部	180,000	180,000	0	
	若林支部	180,000	180,000	0	研修会(2回)、交流会(1回)
	宮城野支部	100,000	100,000	0	研修会、交流会開催等
	泉支部	180,000	180,000	0	研修会等
	塩釜支部	445,000	424,000	△ 21,000	研修会、勉強会、交流会
	黒川支部	50,000	10,000	△ 40,000	組織調査費用
	大崎支部	150,000	260,000	110,000	勉強会・症例検討会(年4回)、座談会・懇親会
	石巻支部	250,000	300,000	50,000	研修会(4回)、交流会(1回)
	栗原支部	200,000	200,000	0	
	登米支部	120,000	120,000	0	研修会、登米介護予防運動普及啓発事業、かつぱマラソンコンディショニングブース運営
	気仙沼支部	1,400,000	1,397,785	△ 2,215	しょうれいはっぴょう、研修会(10回)、スポーツ大会、歓迎会
委員会		4,569,096	4,523,000	△ 46,096	
常設委員会	選挙管理委員会	0	5,000	5,000	
	災害支援対策委員会	591,096	500,000	△ 91,096	一般研修会事業、JRAT-MIYAGI研修会事業
	表彰委員会	10,000	10,000	0	
	3職種リハ振興委員会	43,000	43,000	0	地域リーダー会議(東京開催を想定)
	E-nudge委員会	1,360,000	1,360,000	0	交流会(2回)、定期勉強会(5回)
	臨床実習指導者講習会運営委員会	700,000	700,000	0	臨床実習指導者講習会(県士会:計1回、養成校:計4回)
	理学療法士会の日運営委員会	100,000	100,000	0	世話人研修会・交流会(1回)

諮問委員会	組織調査委員会	10,000	5,000	△ 5,000	
	先進リハ機器活用推進委員会	15,000	50,000	35,000	会場使用料
	政策検討委員会	1,070,000	1,100,000	30,000	
	国際交流・支援等委員会	350,000	350,000	0	研修会5回開催
	仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会	150,000	150,000	0	
	MPTA新時代構想会議	100,000	100,000	0	
	組織検討委員会	10,000	10,000	0	
	第45回東北理学療法学会大会準備委員会	0	0	0	
	60周年・法人20周年記念誌編集委員会	10,000	10,000	0	
	循環器病対策推進委員会	50,000	30,000	△ 20,000	循環器理学療法関連研修会開催
特設委員会					

<支出の部>

(単位:円)

大・中科目	小科目	令和6年度予算	令和7年度予算	差額	備考
管理費支出		5,767,000	5,961,400	194,400	
事務局		3,029,000	3,029,000	0	
	総務部	2,975,000	2,975,000	0	
	事務所費	1,575,000	1,575,000	0	
	総務費	1,300,000	1,300,000	0	
	予備費	100,000	100,000	0	
	会員情報管理部	14,000	14,000	0	
	会計管理費	14,000	14,000	0	
	広報部	40,000	40,000	0	
	広報班	40,000	40,000	0	
事業局		40,000	30,000	△ 10,000	
	公益事業管理部	20,000	10,000	△ 10,000	
	士会事業管理部	10,000	10,000	0	
	法人事業管理部	10,000	10,000	0	
財務局		300,000	400,000	100,000	
	経理財務部	300,000	400,000	100,000	
学術局		240,000	250,000	10,000	
	学術大会部	140,000	150,000	10,000	
	専門領域研究部	50,000	50,000	0	
	学術誌部	50,000	50,000	0	
教育局		540,000	600,000	60,000	
	生涯学習部	500,000	500,000	0	
	前期後期研修班	50,000	50,000	0	会議費、旅費交通費
	登録理学療法士班	400,000	400,000	0	会議費、旅費交通費
	認定専門理学療法士班	50,000	50,000	0	会議費、旅費交通費
	教育部	40,000	100,000	60,000	会議費、旅費交通費
社会局		260,000	240,000	△ 20,000	
	予防と健康づくり部	213,000	183,000	△ 30,000	会議費(対面を基本として、年5回～6回)、旅費交通費
	スポーツ部	22,000	22,000	0	会議費、消耗品費
	医療保険部	10,000	10,000	0	会議費等
	急性期班	5,000	5,000	0	
	回復期班	5,000	5,000	0	
	介護保険部	15,000	25,000	10,000	部会会議費、各種会議出席にかかる旅費交通費等
	生活期班	15,000	25,000	10,000	
ブロック局		611,000	670,400	59,400	
	仙南支部	100,000	50,000	△ 50,000	運営会議、雑費、交通費
	岩沼支部	10,000	50,000	40,000	運営会議、雑費、交通費
	太白支部	10,000	13,400	3,400	運営会議、雑費、交通費
	青葉支部	40,000	40,000	0	
	若林支部	40,000	40,000	0	
	宮城野支部	40,000	40,000	0	
	泉支部	40,000	40,000	0	運営会議等
	塩釜支部	34,000	20,000	△ 14,000	運営会議等
	黒川支部	10,000	0	△ 10,000	
	大崎支部	30,000	30,000	0	
	石巻支部	30,000	100,000	70,000	会議交通費、飲料費 備品(プロジェクター)購入
	栗原支部	50,000	50,000	0	
	登米支部	17,000	17,000	0	運営会議、交通費
	気仙沼支部	160,000	180,000	20,000	
委員会		647,000	642,000	△ 5,000	
常設委員会	選挙管理委員会	0	0	0	
	災害支援対策委員会	42,000	42,000	0	
	表彰委員会	5,000	5,000	0	
	3職種リハ振興委員会	23,000	23,000	0	地域リハ研修会スタッフ費用等
	E-nudge委員会	180,000	180,000	0	対面運営会議(2回)、郵送代等
	臨床実習指導者講習会運営委員会	30,000	30,000	0	運営会議(1回)
	理学療法士会の日運営委員会	10,000	10,000	0	
	組織調査委員会	10,000	5,000	△ 5,000	
	先進リハ機器活用推進委員会	10,000	10,000	0	運営会議等
	政策検討委員会	50,000	50,000	0	
	国際交流・支援等委員会	62,000	62,000	0	運営会議等、雑費、交通費
	仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会	50,000	50,000	0	
諮問委員会	MPTA新時代構想会議	50,000	50,000	0	

特設委員会	組織検討委員会	10,000	10,000	0	運営会議等
	第45回東北理学療法学会 準備委員会	100,000	100,000	0	
	60周年・法人20周年記念誌編集委 員会	10,000	10,000	0	
	循環器病対策推進委員会	5,000	5,000	0	
雑費		100,000	100,000	0	

予備費	27,661,182	25,360,153	△ 2,301,029	
-----	------------	------------	-------------	--

当期支出合計(C)		60,159,176	59,167,910	△ 991,266	
当期収支差額(A-C)		△ 34,954,676	△ 35,196,910	△ 242,234	
繰越収支差額(B-C)		0	0	0	

事業費支出率 82.3% 82.4%

管理費支出率 17.7% 17.6%

【特別会計】

1) 震災復興支援の部

残高	3,286,262
----	-----------